

第3日 4月15日(土)**招請講演**

(第1会場：広島グリーンアリーナ 2F 小アリーナ, 10:40~11:10)

変形性膝関節症を予防する—世界初の三次元自己培養軟骨と磁石を用いた再生医療—

座長：東京大学

演者：広島大学学長

藤井知行

越智光夫

プロ
グラム
15
日(土)

海外招請講演 2

(第7会場：リーガロイヤルホテル広島 4F ロイヤルホール 1, 15:00~15:40)

Developing Academic Proficiency in Clinical Training

座長：University of Oxford, United Kingdom

演者：University of Oxford, United Kingdom

Richard Boyd

Manu Vatish

会長講演

(第1会場：広島グリーンアリーナ 2F 小アリーナ, 11:10~11:40)

ヒト胎盤トロフォブラスト—その多彩な機能について—

座長：東北大学

演者：広島大学

八重樫伸生

工藤美樹

特別講演

(第1会場：広島グリーンアリーナ 2F 小アリーナ, 14:10~14:50)

胎児—この未知なるもの

座長：慶應義塾大学名誉教授

演者：長崎大学医学部産婦人科教授

吉村泰典

増崎英明

特別企画

(第1会場：広島グリーンアリーナ 2F 小アリーナ, 10:10~10:40)

平和と医療：原爆放射線健康影響調査と世界の被曝者医療への貢献

座長：国立病院機構京都医療センター院長

演者：公益財団法人放射線影響研究所主席研究員

小西郁生

児玉和紀

教育講演 4 **P**

(第6会場：リーガロイヤルホテル広島 4F クリスタルホール, 15:00~16:00)

医学研究と利益相反マネジメント

座長：茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター

演者：徳島大学

吉 川 裕 之
青 原 稔

教育講演 5

(第6会場：リーガロイヤルホテル広島 4F クリスタルホール, 16:10~16:40)

リスクを考慮した子宮体癌診療

座長：慶應義塾大学

演者：四国がんセンター

青 木 大 輔
竹 原 和 宏

シンポジウム 2 **P**

(第1会場：広島グリーンアリーナ 2F 小アリーナ, 15:40~18:40)

生殖医学の最先端：不妊症治療におけるブレイクスルーを目指して

座長：滋賀医科大学

金沢大学

五十音順（講演順）

村 上 節
藤 原 浩

- 1) (5) 霊長類動物における子宮移植技術の開発～子宮性不妊症に対する新治療の臨床応用に向けて～

演者：国家公務員共済組合連合会立川病院

木 須 伊 織

- 2) (2) 成熟卵紡錘体置換（MST）法を用いた配偶子系列遺伝子治療確立へ向けて

演者：東北大学病院

立 花 眞 仁

- 3) (4) 着床障害の分子機構の解明に基づく着床能の診断法と革新的治療技術の開発

演者：東京大学

廣 田 泰

- 4) (3) 初期胚発生の新規分子メカニズムに基づいた次世代 ART と再生医療の開発

演者：慶應義塾大学

山 田 満 稔

- 5) (1) 指定発言 卵巣機能不全の新たな不妊治療法の開発：卵胞活性化療法（IVA：in vitro activation）～卵子再生

演者：聖マリアンナ医科大学

河 村 和 弘

学術奨励賞受賞講演

(第1会場：広島グリーンアリーナ 2F 小アリーナ, 14:50~15:10)

腫瘍随伴性白血球増多を伴う子宮頸癌：発症のメカニズムの解明と個別化治療の開発

座長：東京慈恵会医科大学

演者：大阪大学

岡 本 愛 光
馬 淵 誠 士

生涯研修プログラム 3

(第7会場：リーガロイヤルホテル広島 4F ロイヤルホール 1, 8:30~10:00)

卵巣腫瘍の新分類の解説

座長：岩手医科大学

松江市立病院病院長

杉 山 徹

紀 川 純 三

1) 病理の立場から

演者：埼玉医科大学国際医療センター病理診断科

安 田 政 実

2) 卵巣癌—卵管采からの発癌過程を暴く！

演者：島根大学

京 哲

3) 卵巣腫瘍の新分類：何が変わったのか？

演者：熊本大学大学院生命科学研究部

田 代 浩 徳

15
日(土)
プ
ロ
グ
ラ
ム

生涯研修プログラム 4

(第8会場：リーガロイヤルホテル広島 4F ロイヤルホール 2, 8:30~10:00)

更年期以降の骨盤底臓器の機能不全

座長：大阪市立大学

札幌医科大学

古 山 将 康

齋 藤 豪

1) 骨盤臓器脱

演者：日本医科大学

明 樂 重 夫

2) 女性下部尿路症状

演者：大阪市立大学

角 俊 幸

3) 排便障害（便秘・便失禁）について

演者：呉市医師会病院大腸肛門外科（大腸肛門病センター）

藤 森 正 彦

生涯研修プログラム 5

(第6会場：リーガロイヤルホテル広島 4F クリスタルホール, 17:00~19:00)

子宮に発生する rare tumor の診断と治療

座長：熊本大学

名古屋大学

片 渕 秀 隆

吉 川 史 隆

1) 子宮頸部腺癌（gastric type）

演者：東北大学

島 田 宗 昭

2) 子宮癌肉腫

演者：九州がんセンター

齋 藤 俊 章

3) 子宮平滑筋肉腫

演者：東北大学病院

徳 永 英 樹

4) 絨毛癌

演者：和歌山県立医科大学

井 篁 一 彦

ランチオンセミナー 15

(第1会場：広島グリーンアリーナ 2F 小アリーナ, 12:00~13:00)

一般産婦人科医による安全な排卵誘発治療

共催：メルクセローノ株式会社

座長：埼玉医科大学

石 原 理

演者：東邦大学医療センター大森病院

片 桐 由起子

ランチオンセミナー 16

(第2会場：広島グリーンアリーナ B1F 武道場 (第1柔道場), 12:00~13:00)

産婦人科診療に役立つ美容形成的診療 2017

共催：PRSS.Japan 株式会社

座長：国際医療福祉大学臨床医学研究センター/山王メディカルセ

ンター・女性医療センター

太 田 博 明

演者：湘南鎌倉総合病院形成外科・美容外科

山 下 理 絵

ランチオンセミナー 17

(第3会場：広島グリーンアリーナ B1F 武道場 (第1剣道場), 12:00~13:00)

患者さんに優しい帝王切開・婦人科手術を目指して～アセトアミノフェン静注液の活用～

共催：テルモ株式会社

座長：札幌医科大学

齋 藤 豪

1) 帝王切開術の術後鎮痛をどうするか?～正解のない問いに対する答えの見つけ方～

演者：聖隷浜松病院麻酔科

入 駒 慎 吾

2) 婦人科良性手術後の更なる早期回復を目指して“痛まない”, “吐かない”術後鎮痛プロトコル

演者：順天堂大学

地 主 誠

ランチオンセミナー 18

(第4会場：広島グリーンアリーナ B1F 中会議室, 12:00~13:00)

卵巣がん

婦人科における HBOC 診療への取り組み—その意義とジレンマ—

共催：アストラゼネカ株式会社

座長：東海大学

三 上 幹 男

演者：近畿大学

万 代 昌 紀

ランチオンセミナー 19

(第5会場：NTTクレドホール 11F クレドホール, 12:00~13:00)

「産科危機的出血への対応ガイドライン」の変更点〜フィブリノゲン値を意識した産褥出血管理〜

共催：アトムメディカル株式会社

座長：三重大学

池田 智明

演者：順天堂大学麻酔科学・ペインクリニック講座

角倉 弘行

ランチオンセミナー 20

(第6会場：リーガロイヤルホテル広島 4F クリスタルホール, 12:00~13:00)

Alert of Cesarean Scar Syndrome — 弊害・修復・予防 —

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

座長：滋賀医科大学

村上 節

演者：富山県立中央病院

谷村 悟

函館中央病院

片岡 宙門

ランチオンセミナー 21

(第7会場：リーガロイヤルホテル広島 4F ロイヤルホール 1, 12:00~13:00)

分子標的薬の登場による婦人科腫瘍の予後改善への期待

共催：中外製薬株式会社

座長：弘前大学

横山 良仁

演者：千葉大学

楯 真一

ランチオンセミナー 22

(第8会場：リーガロイヤルホテル広島 4F ロイヤルホール 2, 12:00~13:00)

すべての患者さんに痛みのないきれいな術後瘢痕を！

〜ケロイド専門医から見た産婦人科手術後瘢痕の現状と今後〜

共催：帝國製薬株式会社

座長：日本医科大学/はぐくみ母子クリニック

朝倉 啓文

演者：日本医科大学武蔵小杉病院形成外科

土佐 眞美子

ランチオンセミナー 23

(第9会場：リーガロイヤルホテル広島 4F ロイヤルホール 3, 12:00~13:00)

高周波リニア probe で診る胎児

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

座長：広島大学

工 藤 美 樹

演者：昭和大学横浜市北部病院

市 塚 清 健

ランチオンセミナー 24

(第10会場：リーガロイヤルホテル広島 3F 宮島, 12:00~13:00)

母性遺伝するミトコンドリアゲノムと老化関連疾患

共催：ノーベルファーマ株式会社/富士製薬工業株式会社/日本新薬株式会社

座長：東京大学

大須賀 穰

演者：筑波大学

林 純 一

ランチオンセミナー 25

(第11会場：リーガロイヤルホテル広島 3F 音戸, 12:00~13:00)

リプロダクティブヘルス/ライツと人工妊娠中絶—女性の心身に及ぼす影響と安全な避妊を考える—

共催：ウィメンズヘルス・ジャパン株式会社

座長：杏林大学

岩 下 光 利

演者：大阪大学

木 村 正

ランチオンセミナー 26

(第12会場：リーガロイヤルホテル広島 3F 瀬戸, 12:00~13:00)

目立たない傷あとにするためのベストプラクティス —ケロイド体質の最新理論から閉創手技・術後ケアまで—

共催：ニチバン株式会社

座長：東京女子医科大学八千代医療センター

正 岡 直 樹

演者：日本医科大学形成外科

小 川 令

イブニングセミナー 3

(第10会場：リーガロイヤルホテル広島 3F 宮島, 17:30~18:30)

ホルモン補充療法の有用性とがんリスク—健常女性と婦人科がんサバイバーにおける最近の考え方—

共催：久光製薬株式会社

座長：東北医科薬科大学

渡 部 洋

演者：東京歯科大学市川総合病院

高 松 潔

イブニングセミナー 4

(第12会場：リーガロイヤルホテル広島 3F 瀬戸, 17:30~18:30)

不育症における漢方治療—免疫学的視点からのアプローチ

座長：名古屋市立大学

演者：東京大学

共催：株式会社ツムラ

杉浦真弓

永松健

International Workshop for Junior Fellows

(第7会場：リーガロイヤルホテル広島 4F ロイヤルホール1, 15:40~18:40)

Introduction

Director : Gifu University

Kenichiro Morishige

1. Current status of gynecologic cancer screening

Chair : ACOG

Hal C. Lawrence III

The Jikei University

Aikou Okamoto

1) The Current State of Gynecologic Cancer Screening in the United States

Speaker : ACOG

Megan Kennedy Burns

2) Hypermethylation of the Single-minded homolog 1 (SIM1) as a novel biomarker for cervical cancer screening

Speaker : KSOG

Eun Ji Choi

3) Current status of gynecologic cancer screening in Taiwan

Speaker : TAOG

Lin-Ying Su

4) Current status of gynecologic cancer screening in Japan

Speaker : JSOG

Haruko Kunitomi

JSOG

Yu Kanzaki

JSOG

Kaoru Keyama

2. Adaptation and prospects of Chinese medicine

Chair : TAOG

Ming-Chao Huang

Gifu University

Kenichiro Morishige

1) The Role of Acupuncture and Acupressure in Modern Day Obstetrics

Speaker : ACOG

Amy Addante

2) Efficacy and safety of Korean red ginseng in postmenopausal women

Speaker : KSOG

Jae Hoon Lee

3) CHINESE MEDICINE AND MENOPAUSE : EFFECTS AND SAFETY

Speaker : TAOG

Loo Zixi

4) Adaptation and prospects of Chinese medicine

Speaker : JSOG

Sayaka Tsuda

JSOG

Miho Iida

JSOG

Yukie Kidani

JSOG

Junko Tsuboki

3. Management of labor, delivery and postpartum with midwife

Chair : KSOG

Suk-Joo Choi

University of Miyazaki

Hiroshi Sameshima

1) Management of labor, delivery and postpartum with Midwife

Speaker : ACOG

Michael MacKelvie

2) Midwives in Korea : in terms of doctor's role

Speaker : KSOG

Ye Ji Lee

3) Management of labor, delivery and postpartum with midwife

Speaker : TAOG

Wu-Chiao Hsieh

4) Management of labor, delivery and postpartum with midwife in Japan

Speaker : JSOG

Ayaka Nakashima

JSOG

Takashi Nakasuji

JSOG

Yoshinori Moriyama

General Overview

Director : Osaka University

Tadashi Kimura

産婦人科診療ガイドライン産科編 2017 解説講習

(第5会場: NTT クレドホール 11F クレドホール, 8:00~10:00)

司会: 順天堂大学

板倉 敦夫

大分県立病院

佐藤 昌司

産婦人科診療ガイドライン婦人科外来編 2017 解説講習

(第5会場: NTT クレドホール 11F クレドホール, 14:30~16:30)

司会: 奈良県立医科大学

小林 浩

昭和大学

松本 光司

医学生フォーラム

(第8会場：リーガロイヤルホテル広島 4F ロイヤルホール 2, 15:00~18:00)

- 1) 不妊治療について
- 2) HPV ワクチンについて
- 3) 産婦人科医師を増やすためには

拡大医療改革委員会「産婦人科医療改革公開フォーラム」

(第5会場：NTTクレドホール 11F クレドホール, 16:30~18:30)

座長：北里大学

海野 信也

震災対策・復興委員会シンポジウム **P**

(第1会場：広島グリーンアリーナ 2F 小アリーナ, 8:30~10:00)

司会：長崎大学

増崎 英明

ホルモン補充療法（HRT）ガイドライン 2017 年度版 コンセンサスミーティング

(第9会場：リーガロイヤルホテル広島 4F ロイヤルホール 3, 15:00~16:00)

司会：東京歯科大学市川総合病院

飯田橋レディースクリニック

高松 潔

岡野 浩哉

International Session Workshop

第3日 4月15日(土) 第2会場

広島グリーンアリーナ B1F：武道場（第1柔道場）

8:30~10:00

Group 8 Perinatology 2 Preterm delivery

Moderator : Juntendo University Urayasu Hospital Koyo Yoshida
Kobe University Hideto Yamada

- IS-WS-8- 1. Prenatal multifaced control to prevent low birth weight : the RAINBOW Project
Sakura Chiga (Kumamoto University) et al.
- IS-WS-8- 2. Progesterone inhibits preterm birth by suppressing the expression of contractile
associated proteins and ion channels in mice with chronic dental *Porphyromonas*
gingivalis infection
Haruhisa Konishi (Hiroshima University) et al.
- IS-WS-8- 3. Metagenomic Analysis with Amniotic Fluid in Cases of Chorioamnionitis
Daichi Urushiyama (Fukuoka University) et al.
- IS-WS-8- 4. Ultrasound Shear-Wave Elastography to evaluate the change of cervical stiffness
in pregnancy
Tetsuo Ono (Shiga University of Medical Science) et al.
- IS-WS-8- 5. Feasibility of Interval Cerclage in Preterm labor with Incompetent Internal Os of
Cervix : Preliminary Study
Jeongkyu Hoh (Hanyang University, Korea) et al.
- IS-WS-8- 6. Comparison between Nitroglycerin Dermal Patch and Nifedipine for Treatment of
Preterm Labor, a randomized clinical trial
Maryam Kashanian (Iran University of Medical Sciences, Iran) et al.

第3日 4月15日(土) 第3会場

広島グリーンアリーナ B1F：武道場（第1剣道場）

8:30~10:00

Group 9 Oncology 3 Familial tumor/Others

Moderator : Kagoshima University Hiroaki Kobayashi
China Medical University Hospital/TAOG, Taiwan Wei-Chun Chang

- IS-WS-9- 1. mRNA splicing is novel homologous recombination regulator
Michihiro Tanikawa (Faculty of Medicine, The University of Tokyo) et al.

- IS-WS-9- 2. Surgeon's role about genetic screening among endometrial cancer with regard to Lynch syndrome
Min Kyu Kim (Sungkyunkwan University of Medicine, Samsung Changwon Hospital, Korea) et al.
- IS-WS-9- 3. Novel strategy to overcome platinum resistance in leiomyosarcoma (LMS) ; blocking ATP7B by copper ion
Mamoru Kakuda (Osaka University) et al.
- IS-WS-9- 4. Comparison of relapse-rates and survival after sentinel node biopsy or inguinofemoral lymphadenectomy in patients with node-negative vulvar cancer
Fabienne Schochter (Ulm University, Germany) et al.
- IS-WS-9- 5. Current knowledge and attitudes on HPV prevention among Japanese : A large-scale questionnaire
Yukio Suzuki (Yokohama City University Graduate School of Medicine) et al.
- IS-WS-9- 6. Scientific data and Medical Evidence of Lymphatic Surgery for Lymphedema patients after gynecological cancer treatment
Mihara Makoto (Saiseikai Kawaguchi General Hospital) et al.

第3日 4月15日(土) 第9会場

リーガロイヤルホテル広島 4F : ロイヤルホール 3

8 : 30~9 : 45

Group 10 Reproduction 3 Reproductive Physiology/Others

Moderator : University of Yamanashi Shuji Hirata
Asahikawa Medical University Kazuo Sengoku

- IS-WS-10- 1. Tumor suppressor p53 impairs cumulus cell-oocyte complex expansion and ovulation
Hirofumi Haraguchi (Graduate School of Medicine, The University of Tokyo) et al.
- IS-WS-10- 2. DNA methylation and its transcriptional regulation of preimplantation mouse blastocyst in the process of blastocyst activation
Daiki Hiratsuka (Graduate School of Medicine, The University of Tokyo) et al.
- IS-WS-10- 3. CRISPR/Cas9-mediated gene disruption on Y chromosome
Takashi Nakasuji (Tokyo Medical and Dental University) et al.
- IS-WS-10- 4. The effects of chronic testosterone administration on body weight, appetite, and adipose tissue differ widely according to the estrogen milieu
Takeshi Iwasa (The University of Tokushima Graduate School, Institute of Health Biosciences) et al.
- IS-WS-10- 5. Investigation of Novel Genetic Candidates Causing Recurrent Abortions in Japanese Women Using Whole-Genome Single Nucleotide Polymorphism Arrays
Taisuke Sato (National Research Institute for Child Health and Development) et al.

第3日 4月15日(土) 第2会場
広島グリーンアリーナ B1F：武道場(第1柔道場)

15:00~16:00

Group 11 Perinatology 3 Pregnancy with medical complications

Moderator : Kasukabe Medical Center Tatsuo Yamamoto
 Fu Jen University Clinic/TAOG, Taiwan Ching-Hung Hsieh

- IS-WS-11- 1. Analysis of maternal death autopsies in Japan
 Junichi Hasegawa (St. Marianna University School of Medicine) et al.
- IS-WS-11- 2. A prospective study of maternal toxoplasma screening with use of IgG avidity and PCR method
 Ryosuke Takahashi (Kobe University) et al.
- IS-WS-11- 3. Perinatal outcomes in women with systemic lupus erythematosus
 Eun Seok Seo (Gachon University, Korea) et al.
- IS-WS-11- 4. Cesarean scar defect (Niche) : Prevalence and best diagnostic tools at an Egyptian University hospital
 Fady Moiety (Alexandria University, Egypt) et al.

第3日 4月15日(土) 第3会場
広島グリーンアリーナ B1F：武道場(第1剣道場)

15:00~16:15

Group 12 Social problems

Moderator : Kitasato University School of Medicine Nobuya Unno
 Nippon Medical School Tama Nagayama Hospital Akihito Nakai

- IS-WS-12- 1. The Great East Japan Earthquake and following big tsunami impacted mental condition of pregnant women in the seriously affected area, Miyagi : The Japan Environment and Children's Study
 Zen Watanabe (Tohoku University) et al.
- IS-WS-12- 2. Development of "Disaster Liaison in Pediatrics and Perinatal Medicine (DLPPM)"
 Nobuya Unno (Kitasato University) et al.
- IS-WS-12- 3. Assessment of the effectiveness of Tertiary Hospital-Recognized Partnership (THRP) program, a Public-Private Partnership program on Service Delivery Network (SDN) as an intervention to reduce Maternal and Neonatal Mortality
 Joanna Marie Paulino-Morente (Quirino Memorial Medical Center, Philippines) et al.
- IS-WS-12- 4. Horizontal transmission of HTLV-1 in Japanese reproductive-aged women
 Naoki Fuchi (Nagasaki University) et al.

- IS-WS-12- 5. Prevalence of repeat pregnancies among adolescent mothers at Siriraj Hospital
 Kanokwaroon Watananirun (Faculty of Medicine Siriraj Hospital, Mahidol
 University, Thailand) et al.

第3日 4月15日(土) 第2会場
広島グリーンアリーナ B1F：武道場(第1柔道場)

16:00~17:30

Group 13 Perinatology 4 Fetal physiology/FGR

Moderator : Tokyo Medical University Keiichi Isaka
 Jichi Medical University Shigeki Matsubara

- IS-WS-13- 1. Relation between CHOP score and each parameter of fetal cardiac function in
 twin-to-twin transfusion syndrome and selective intrauterine growth restriction
 Katsusuke Ozawa (National Center for Child Health and Development) et al.
- IS-WS-13- 2. Atmospheric pressure plasma irradiation promotes axonal growth in neonatal rat
 organ co-cultures
 Shiori Shinagawa (Hiroshima University) et al.
- IS-WS-13- 3. Fetal heart rate variability in preterm fetal sheep with lipopolysaccharide-
 induced endotoxemia
 Hyo Kyojuka (Fukushima Medical University) et al.
- IS-WS-13- 4. Impact of degree of right ventricular outflow tract obstruction on cerebrovascular
 resistance in tetralogy of Fallot
 Mitsuhiro Tsuritani (National Cerebral and Cardiovascular Center) et al.
- IS-WS-13- 5. Determination of Fetal Gestational Age by Ultrasonographic Measurement of
 Fetal Humeral Length among Patients Seen at a Tertiary Government Hospital :
 A Preliminary Study
 Leslie Barba (Amang Rodriguez Memorial Medical Center, Philippines) et al.
- IS-WS-13- 6. Factors affecting the Quality of Nuchal Translucency Measurements
 Nalat Sompagdee (Faculty of Medicine Siriraj Hospital, Mahidol University,
 Thailand) et al.

第3日 4月15日(土) 第3会場
広島グリーンアリーナ B1F：武道場(第1剣道場)

16:15~17:30

Group 14 Oncology 4 Endometrial cancer

Moderator : Osaka Medical College Masahide Oomichi
 Kindai University Masaki Mandai

- IS-WS-14- 1. Genome-wide DNA methylation sequencing showing that miR-663a is a novel epimutation candidate in endometrial cancer with CpG island methylator phenotype-high
 Megumi Yanokura (Keio University) et al.
- IS-WS-14- 2. The MIR130 families suppress epithelial-to-mesenchymal transition of uterine endometrial cancer cells by inhibiting the expression of BHLHE40 and BHLHE41
 Kazuo Asanoma (Kyushu University) et al.
- IS-WS-14- 3. The recurrence prediction score for predicting the baseline risk of recurrence of stage I-II endometrial carcinoma
 Kenta Takahashi (National Cancer Center Hospital) et al.
- IS-WS-14- 4. Clinicopathologic analysis of synchronous ovarian malignancy in young women with endometrial cancer
 Mika Sakai (National Hospital Organization Shikoku Cancer Center) et al.
- IS-WS-14- 5. Oncogenic histone methyltransferase EZH2 : A novel prognostic marker and therapeutic target in endometrial cancer
 Shinya Oki (Graduate School of Medicine, The University of Tokyo) et al.

第3日 4月15日(土) 第9会場
リーガロイヤルホテル広島 4F：ロイヤルホール3

16:10~17:40

Group 15 Women's health care

Moderator : National Defense Medical College Kenichi Furuya
 Mackay Memorial Hospital/TAOG, Taiwan Tsung-Hsien Su

- IS-WS-15- 1. *In vitro* characteristics of intravaginal *Lactobacilli*
 Kazuaki Yoshimura (Wakamatsu Hospital of University of Occupational and Environmental Health) et al.
- IS-WS-15- 2. Estrogen enhances endothelial differentiation and angiogenic activity in rat adipose-derived stromal cells
 Hsin-Ju Chiang (Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital, Kaohsiung, Taiwan) et al.

- IS-WS-15- 3. Eldecacitol increases the bone mass in patients with Turner syndrome whose bone mass acquisition is insufficient even after estrogen replacement therapy
Taku Tsuburai (Yokohama City University) et al.
- IS-WS-15- 4. High intake of sucrose is associated with anxiety and depression in Japanese middle-aged women
Asuka Hirose (Tokyo Medical and Dental University) et al.
- IS-WS-15- 5. A new protocol for reducing lower urinary tract symptoms after anterior transvaginal mesh surgery for pelvic organ prolapse
Kaori Hoshino (Wakamatsu Hospital of University of Occupational and Environmental Health) et al.
- IS-WS-15- 6. Comparisons of clinical outcomes and urodynamic effects in female overactive bladder patients after 3-month versus 6-month solifenacin treatment :
A randomized prospective study
Ho-Hsiung Lin (National Taiwan University Hospital, Taipei, Taiwan) et al.

International Session Poster

第3日 4月15日(土) ポスター会場1

広島グリーンアリーナ B1F:大アリーナ

13:15~13:55

Group 17 Candidates for ACOG-1

Moderator: The Jikei University School of Medicine Nozomu Yanaihara

- ISP-17- 1. Acetic acid-induced tumor cell death in cervical cancer cells: Does acetic acid have potential antitumor effect?
Madoka Matsuya (Hamamatsu University School of Medicine) et al.
- ISP-17- 2. HER-2 expression in Gastric type adenocarcinoma of the uterine cervix.
Ayano Holmes (Kyoto University Hospital) et al.
- ISP-17- 3. Clonal composition and copy number variation of epithelial ovarian cancer
Hisamitsu Takaya (Kindai University) et al.
- ISP-17- 4. The establishment of patient-derived-xenograft (PDX) model of malignant transformation of mature cystic teratoma which will contribute to novel clinical management
Satoshi Tamauchi (Nagoya University, School of Medicine) et al.
- ISP-17- 5. Comparison in outcome of laparoscopic surgical treatment for Mayer-Rokitansky-Küster-Hauser syndrome
Keiko Tanaka (Tohoku University Hospital) et al.

13:55~14:35

Group 18 Candidates for ACOG-2

Moderator: Tohoku University Graduate School of Medicine Hidekazu Nishigoori

- ISP-18- 1. Obstetric application of ultrasound elastography as a novel tool for assessing placental health
Nanae Tsuchida (Tokyo Medical University) et al.
- ISP-18- 2. Measurement of PlGF, sFlt-1, sFlt-1/PlGF ratio, and sEndoglin at the 2nd trimester is useful for predicting pregnant women with fetal growth restriction (FGR) who will subsequently develop preeclampsia (PE)
Sakiko Nanjyou (Wakayama Medical University) et al.
- ISP-18- 3. The utility of fetal E/e' ratio by Dual gate Doppler method in the cases complicated with Twin-to-Twin Transfusion Syndrome and selective IUGR
Mayumi Takano (Toho University) et al.
- ISP-18- 4. A case of endometriosis under treatment with dienogest complicated suddenly with acute myelocytic leukemia
Mari Hirano (Ehime Rosai Hospital) et al.

- ISP-18- 5. Introduction of cine MRI for the evaluation of pelvic organ prolapse
 Mana Hirano (Graduate School of Medicine, The University of Tokyo) et al.

13 : 15~13 : 55

Group 19 Candidates for JKT

Moderator : Nagoya University, School of Medicine Hiroaki Kajiyama

- ISP-19- 1. Significance of p53-binding protein 1 nuclear foci in cervical intraepithelial neoplasm : endogenous DNA double strand breaks and genomic instability during carcinogenesis
 Sayaka Kawashita (Nagasaki University School of Medicine) et al.
- ISP-19- 2. Clinicopathological significance of p53 mutation in endometrial cancer
 Ranka Kanda (Teikyo University) et al.
- ISP-19- 3. Characteristics of recurrence during bevacizumab treatment in ovarian carcinomas
 Tomoko Kashiya (Faculty of Medicine, The University of Tokyo) et al.
- ISP-19- 4. Recurrence of uterine myoma after Laparoscopic Myomectomy and Abdominal Myomectomy
 Mamoru Shigeta (Kindai University) et al.
- ISP-19- 5. Decreased expression of indoleamine 2, 3-dioxygenase in villous stromal endothelial cells of placentas with preeclampsia
 Naoyuki Iwahashi (Wakayama Medical University) et al.

13 : 15~15 : 15

Group 20 Cervical cancer/CIN-3

Moderator : Jichi Medical University, Saitama Medical Center Ryo Konno

- ISP-20- 1. Clinico-pathological Features and Prognosis of Cervical Cancer in Adolescents and Young Adults
 Noriko Yamaguchi (Sasaki Foundation Kyoundo Hospital) et al.
- ISP-20- 2. Effect of postoperative enoxaparin sodium injection on the prevention of deep vein venous thrombosis in cervical cancer : Analysis of a single-center cohort study of 3333 patients
 Yoichi Aoki (Cancer Institute Hospital) et al.
- ISP-20- 3. Analysis of recurrence after conization in patients with uterine cervical lesions
 Hidenori Sasa (National Defense Medical College) et al.
- ISP-20- 4. Does prophylactic irradiation to para-aortic lymph node lead to the positive effects for uterine cervical cancer? : a retrospective propensity score adjusted study
 Kosuke Yoshida (Nagoya University) et al.
- ISP-20- 5. Risk stratification in patients with stage IB-IIA cervical cancer without any of parametrial invasion or pelvic lymph node metastases after radical hysterectomy
 Shunichi Ikeda (National Cancer Center Hospital) et al.

- ISP-20- 6. Retrospective analysis of the perioperative outcome of the laparoscopic radical hysterectomy
Eiji Kobayashi (Osaka University) et al.
- ISP-20- 7. Solitary adrenal metastasis derived from small cell carcinoma of the uterine cervix
Yosuke Kawai (Toyohashi Municipal Hospital) et al.
- ISP-20- 8. A case of spontaneous pregnancy after abdominal radical trachelectomy and adjuvant chemotherapy for stage IB1 cervical cancer
Hiroko Fukuoka (Japan Community Healthcare Organization Osaka Hospital) et al.
- ISP-20- 9. Clinical application of photoacoustic imaging for uterine cervical lesion : a preliminary report
Kiguna Sei (National Defense Medical College) et al.
- ISP-20- 10. Leukocytosis and thrombocytosis at the first diagnosis predicts clinical outcome in uterine cervical cancer patients
Yoshiya Miyahara (Kobe University) et al.
- ISP-20- 11. To increase the populations participation in uterine cervical cancer screening process—Uterine cervical cancer screening at the physical checkup of the company—
Yusuke Matsuura (University of Occupational and Environmental Health) et al.
- ISP-20- 12. Multi-institutional survey of QOL after treatment for uterine cervical cancer—Comparison between radical radiotherapy and surgery—
Yuko Kaneyasu (National Hospital Organization Fukuyama Medical Center) et al.
- ISP-20- 13. Teaching on the run training program for post-graduate-first-year residents effectively improves accuracy and quality of Papanicolaou smears
Shih-Chieh Liu (Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan) et al.

13 : 15~15 : 15

Group 21 Ovarian/Tubal cancer-5

Moderator : The Cancer Institute Hospital of JFCR Nobuhiro Takeshima

- ISP-21- 1. Retrospective study on ovarian cancer treatment for the patients older than 80 years
Takafumi Ujihira (Juntendo University) et al.
- ISP-21- 2. Efficacy of Secondary Debulking Surgery for Multiply Relapsing Ovarian Cancer : single institute retrospective review of eight cases
Taito Miyamoto (Kyoto University Hospital) et al.
- ISP-21- 3. Evaluation of weekly paclitaxel and carboplatin therapy in primary ovarian and peritoneal cancer
Aiko Nagumo (Faculty of Medicine, The University of Tokyo) et al.

- ISP-21- 4. Clinical outcome after fertility-sparing surgery for patients with epithelial ovarian cancer
Kazunari Fujino (Juntendo University) et al.
- ISP-21- 5. Nogitecan for recurrent ovarian/peritoneal carcinomas : a preliminary result of 21 cases
Masashi Takano (Department of Clinical Oncology, National Defense Medical College Hospital) et al.
- ISP-21- 6. Improvement of Surgical Cytoreduction in Advanced Ovarian Cancer Through Combined Neoadjuvant Chemotherapy and Interval Debulking Surgery
Mitsuhiro Nakamura (Kyoto University) et al.
- ISP-21- 7. Bevacizumab is safe in appropriately selected and managed patients with recurrent ovarian cancer : a multicenter prospective observational study
Tatsuya Matsunaga (Yokohama City University Hospital) et al.
- ISP-21- 8. Safety and Efficacy of Gemcitabine plus Carboplatin with or without Bevacizumab in Patients with Platinum-Resistant/Refractory Epithelial Ovarian, Primary Peritoneal, or Fallopian Tube Cancer
Hiroki Nasu (Kurume University Hospital) et al.

13 : 15~15 : 15

Group 22 Ovarian/Tubal cancer-6
Moderator : Tokyo Medical University Fumitoshi Terauchi

- ISP-22- 1. Efficacy of combination chemotherapy with topotecan plus bevacizumab for patients with platinum-resistant first recurrent ovarian cancer
Tetsuya Kokabu (Kyoto Prefectural University of Medicine) et al.
- ISP-22- 2. Trousseau's syndrome in association with ovarian clear cell carcinoma
Kentaro Kai (Nakatsu Municipal Hospital) et al.
- ISP-22- 3. Ovarian high grade serous carcinoma initially presenting as axillary lymphadenopathy
Kazuya Oonuma (Shonan Kamakura General Hospital) et al.
- ISP-22- 4. Alpha-fetoprotein (AFP) produced by ovarian adenocarcinoma : a report of two cases
Rei Gou (University of Yamanashi) et al.
- ISP-22- 5. Ovarian mucinous carcinoma with mural carcinosarcomatous components in a premenarchal girl
Kayo Suzuki (Dokkyo Medical University Koshigaya Hospital) et al.
- ISP-22- 6. Hypercalcemia induced by ovarian clear cell carcinoma : a case report
Ryosuke Tajiri (University of Occupational and Environmental Health) et al.
- ISP-22- 7. Neoadjuvant chemotherapy in primary gynecologic cancers : timing of interval debulking following dose-dense versus traditional paclitaxel dosing regimens
Megan Kennedy Burns (TriHealth, USA) et al.

- ISP-22- 8. Morbidity, mortality and survival in patients with bowel resection in advanced epithelial ovarian cancer and complete cytoreduction
Mignon-Denise Keyver-Paik (Universtiy Womens Hospital Bonn, Germany) et al.

13 : 15~15 : 15

Group 23 Uterine leiomyoma/Endometriosis-2

Moderator : Oita University Kaei Nasu

- ISP-23- 1. A case of disseminated peritoneal leiomyomatosis, occurring after laparoscopic myomectomy with morcellation device.
Yusuke Inomata (Kyushu University) et al.
- ISP-23- 2. Fertility and Perinatal Outcomes following Laparoscopic Myomectomy for Infertile Women : Changes over the Last Decade with Growing Surgical Indication
Keisuke Murakami (Juntendo University) et al.
- ISP-23- 3. Analysis of pregnancy following laparoscopic or abdominal myomectomy
Sachiko Morioka (Nara Medical University) et al.
- ISP-23- 4. Risk factors for recurrence after laparoscopic cystectomy in women with ovarian endometriomas
Riho Fukutani (Showa University) et al.
- ISP-23- 5. Long-term prognosis of ovarian reserve after laparoscopic cystectomy for ovarian endometrioma
Rie Ozaki (Juntendo University Faculty of Medicine) et al.
- ISP-23- 6. What is the best medication to prevent post-operative recurrence of endometrioma in the long term?
Yoshiaki Oota (Kurashiki Medical Center) et al.
- ISP-23- 7. Usefulness of complete resection of bladder endometriotic lesions by laparoscopic surgery to obtain fertility
Takehiro Nakao (Nihon University School of Medicine) et al.
- ISP-23- 8. Resection of deep infiltrating endometriosis and continuous hormonal therapy is effective to reduce dysmenorrhea
Takeshi Kato (Tokushima University) et al.
- ISP-23- 9. Treatment outcomes of uterine artery embolization with embosphere for symptomatic uterine fibroids : a single-center experience
Masaki Koubayashi (Osaka University Hospital) et al.
- ISP-23- 10. The comparison of continuation rate of low dose estrogen-progestin (LEP) and dienogest in women with endometriosis
Michio Kitajima (Nagasaki University Hospital) et al.
- ISP-23- 11. The success rate of GnRH agonist for small recurrent endometrioma
Oh Sung-Tack (Chonnam National University Medical School, Korea)

13 : 15~15 : 15

Group 24 Other malignant or benign tumor-1

Moderator : Saga University Masatoshi Yokoyama

- ISP-24- 1. Stepwise increase of MIB-1 index in frequently relapsed malignant peritoneal mesothelioma
Ryosuke Saito (The Jikei University School of Medicine) et al.
- ISP-24- 2. Retrospective analysis of 16 cases of uterine sarcoma
Kengo Nakashima (Yamaguchi University Graduate School of Medicine) et al.
- ISP-24- 3. Investigation of patients with uterine leiomyosarcoma or high-grade endometrial stromal sarcoma treated at our institution
Seiji Kagami (University of Occupational and Environmental Health) et al.
- ISP-24- 4. Clinical Outcome of Malignant Melanoma Arising from the Female Genital Tract : a single institute retrospective review of ten cases
Yoshimi Kitawaki (Kyoto University) et al.
- ISP-24- 5. Large cell neuroendocrine carcinoma of vulva : a case report
Yu Kanzaki (Japanese Red Cross Wakayama Medical Center) et al.
- ISP-24- 6. Giant polyp of the uterine cervix : a case report
Yasunori Sato (Nasu Red Cross Hospital) et al.
- ISP-24- 7. A case of benign multicystic peritoneal mesothelioma
Hana Oda (Dokkyo Medical University) et al.
- ISP-24- 8. A case of life-threatening pulmonary embolism after the removal of huge pelvic tumor successfully treated with multidisciplinary therapy
Noriko Karakida (Kagoshima Medical Center) et al.
- ISP-24- 9. Onset of Adult T-cell Leukemia-lymphoma during the treatment of peritoneal cancer recurrence: case report
Hiroshi Kaneda (Juntendo University Shizuoka Hospital) et al.
- ISP-24- 10. Lobular endocervical glandular hyperplasia presenting as a large and protruded unilocular cyst outside uterine cervix : Proposal for a new terminology of cystic loblar endocervical glandular hyperplasia
Maki Kusunoki (Kumamoto University) et al.
- ISP-24- 11. Clinical outcomes and prognostic factors in 55 patients with uterine sarcoma at a single institution
Seok Mo Kim (Chonnam National University, Korea)

13 : 15~15 : 15

Group 25 Surgery/Endoscopic surgery-1

Moderator : Teikyo University Chiba Medical Center Shan-Guiong Liang

- ISP-25- 1. TME-like surgery by vaginal endoscopy in retrograde radical hysterectomy
Masato Kita (Kansai Medical University) et al.

- ISP-25- 2. Easy and effective cystoscopy for gynecologists using a 5mm laparoscope with a Nelaton catheter
Miyako Sakanaka (National Hospital Organization, Kasumigaura Medical Center) et al.
- ISP-25- 3. Laparoscopic approach of ovarian masses during pregnancy
Kana Kasai (Tokushima University) et al.
- ISP-25- 4. The estimate of the uterine weight via MRI measurement
Hiroshi Kuroda (The Jikei University School of Medicine) et al.
- ISP-25- 5. Usefulness of preoperative ultrasonography of umbilical site before first trocar insertion in gynecologic laparoscopic surgeries
Kazuaki Nishimura (Wakamatsu Hospital of the University of Occupational and Environmental Health) et al.
- ISP-25- 6. Surgical site infection due to obesity after obstetric/gynecologic surgical procedure : case report and review of a retrospective series of an institution
Takako Shimada (Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences) et al.
- ISP-25- 7. A diagnostically challenging case of uterine cervical diverticulum mimicking a rudimentary communicating horn of a unicornuate uterus
Naho Umezawa (Japan Community Healthcare Organization Osaka Hospital) et al.
- ISP-25- 8. Ipsilateral interstitial pregnancy after salpingectomy : two case report
Toru Kobayashi (Juntendo University Hospital) et al.
- ISP-25- 9. One case that we performed total laparoscopic hysterectomy (TLH) for uterine myoma, and caused rectal insertion of a vaginal delineator tube
Kazutaka Kuramoto (Kyushu University) et al.

13 : 15~15 : 15

Group 26 Surgery/Endoscopic surgery-2

Moderator : Kansai Medical University Masato Kita

- ISP-26- 1. Six cases of emergency cesarean hysterectomy in which electrothermal bipolar vessel sealing system was used
Asako Kumagai (Juntendo University, Shizuoka Hospital) et al.
- ISP-26- 2. Clinical and histopathological study on genital acquired lymphangiectasia accompanied by lower limb lymphedema secondary to gynecologic cancer
Hisako Hara (Saiseikai Kawaguchi General Hospital) et al.
- ISP-26- 3. Gasless single-port laparoscopic-assisted vaginal hysterectomy for large uteri weighing 500g or more
Shiori Tsuge (Gifu Prefectural Tajimi Hospital) et al.
- ISP-26- 4. Comparison between single-port and two-port for the laparoscopic surgery of adnexal masses : Review of a single institution
Heng-Cheng Hsu (College of Medicine, National Taiwan University, Taiwan) et al.

- ISP-26- 5. Blood transfusion in elective abdominal gynecologic surgery
Dittakarn Boriboonhirunsarn (Faculty of Medicine Siriraj Hospital, Mahidol University, Thailand) et al.
- ISP-26- 6. Comparison of the Outcome with Robotic-Assisted Laparoscopic Myomectomy and Laparoscopic Myomectomy
Li Yun Chou (Taiwan Adventist Hospital, Taiwan) et al.
- ISP-26- 7. LAPAROSCOPIC SURGERY IN WOMEN WITH ACUTE ABDOMEN PAIN
Jyoti Chaubey (St. Jude's Hospital, India) et al.
- ISP-26- 8. New application of PlasmaKinetics Sealer in vaginal routes during laparoscopic-assisted surgeries for benign and malignant gynecologic disease : Better choice?
Yi-An Tu (National Taiwan University Hospital, Taiwan) et al.

13 : 15~15 : 15

Group 27 Infertility/ART-1
Moderator : Tokyo Metropolitan Bokutoh Hospital Koji Kugu

- ISP-27- 1. Strategy for repeated assisted reproductive technology failures associated with hydrosalpinx
Shozo Kurotsuchi (Tokoname City Hospital)
- ISP-27- 2. Analysis of endoscopic surgery-assisted reproductive technology hybrid therapy for infertile women of late reproductive age or diminished ovarian reserve with uterine tumour
Keiji Kuroda (Juntendo University Faculty of Medicine) et al.
- ISP-27- 3. Negative impact of adenomyosis on blood level of AMH
Tomoki Tanaka (The University of Tokyo) et al.
- ISP-27- 4. Nationwide survey on attitude toward social egg freezing : social influence on women's empowerment and increase in the average age of childbirth
Mikiya Nakatsuka (Okayama University)
- ISP-27- 5. Japanese semen donor perspective for knowing rights of DI offspring
Tomomi Kutsuna (Tokyo Medical University) et al.
- ISP-27- 6. Comparison of the effectiveness of clomiphene citrate versus letrozole for mild IVF in poor responders
Akiko Takashima (Toho University Medical Center Sakura Hospital) et al.
- ISP-27- 7. In vitro maturation of immature human oocytes retrieved from non-stimulated ovaries resected from patients with gynecologic cancer and from intraoperative non-stimulated ovaries in patients undergoing surgery for non-cancer indications
Hiromitsu Shirasawa (Akita University) et al.
- ISP-27- 8. Serum progesterone level in the early pregnancy after the frozen embryo transfer
Yuri Yamamoto (Tokushima University) et al.

13 : 15~15 : 15

Group 28 Infertility/ART-2**Moderator : Tokyo Medical University Naoaki Kuji**

- ISP-28- 1. Comparison of reproductive outcome in azoospermic men undergoing intracytoplasmic sperm injection with epididymal and testicular sperm
Ryota Suganuma (Fukushima Medical University) et al.
- ISP-28- 2. Limited benefit of electing to freeze all embryos for later transfer in the time-lapse confirmed single embryo transfer program
Hisao Ando (Toyohashi Municipal Hospital) et al.
- ISP-28- 3. Childhood growth and development at 6 years of age among children born from infertility treatments
Yasufumi Ooishi (Tokyo Medical University) et al.
- ISP-28- 4. Spontaneous/mild ovarian stimulation for *in vitro* fertilization after fertility-preserving treatment for patients with endometrial cancer
Yoshimasa Kawai (Chiba University) et al.
- ISP-28- 5. Comparison of estrogen profiles among different controlled ovarian hyper-stimulations during IVF treatment revealed that excess E₂ level alone could not be predictive for IVF failure
Jun Kawagoe (Yamagata University, School of Medicine) et al.
- ISP-28- 6. The occurrence of multinucleated embryos after intra-cytoplasmic sperm injection (ICSI) treatment may be prevented by the administration of prednisolone
Sagiri Taguchi (Oak Clinic) et al.
- ISP-28- 7. Monozygotic pregnancy after single blastocyst transfer
Yuko Ikemoto (Juntendo University) et al.
- ISP-28- 8. Infertility and associated abdominal tuberculosis a major cause in developing countries
Sanjay Chaubey (Division of MAS. St. Jude's Hospital, India) et al.

13 : 15~15 : 15

Group 29 High risk/Abnormal pregnancy**Moderator : Wakayama Medical University Sawako Minami**

- ISP-29- 1. Screening for thanatophoric dysplasia with sonographic determination of the biparietal diameter-to-femur length ratio
Liangcheng Wang (Center for Maternal, Fetal and Neonatal Medicine, Saitama Medical Center, Saitama Medical University) et al.
- ISP-29- 2. Risk factors of recurrent placental abruption (PA)
Natsuki Nagashima (The University of Tokyo Hospital) et al.
- ISP-29- 3. Obstetric outcome of Jehovah's Witnesses : a single-institution experience
Mie Tanaka (Osaka University) et al.

- ISP-29- 4. Comparison of non-invasive prenatal testing related data from one institution in Tokyo with national data in Japan
Madoka Horiya (The Jikei University School of Medicine) et al.
- ISP-29- 5. The obstetrical outcome of over 40-years-old dichorionic diamniotic twin pregnant women after oocyte donation
Chuyu Hayashi (Nihon University) et al.
- ISP-29- 6. Placenta accreta is common condition in women aged over 45 years who conceived by in vitro fertilization
Etsuko Kajimoto (Osaka University) et al.
- ISP-29- 7. The perinatal outcomes of pregnancy in women with heart disease in our hospital and towards the future.
Jota Maki (Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences) et al.
- ISP-29- 8. Usefulness of fetal cardiac assessment for management of monochorionic-diamniotic twin pregnancies
Yasuhiro Utsuno (Hokkaido P.W.F.A.C. Asahikawa-Kosei General Hospital) et al.
- ISP-29- 9. Hemostatic effect of Bakri balloon for primary postpartum hemorrhage : Single institute's experience of 75 patients
Manabu Ogoyama (Jichi Medical University) et al.
- ISP-29- 10. Incidence and risk factors for postpartum hemorrhage among transvaginal delivery at tertiary perinatal medical facility in Japan
Tatsuya Fukami (ASO Iizuka Hospital) et al.
- ISP-29- 11. Uterine necrosis after uterine artery embolization
Yasuko Sano (Juntendo University) et al.
- ISP-29- 12. SPONTANEOUS RUPTURE OF UTERINE ARTERY IN PREGNANCY : A CASE REPORT
Michelle Malabanan (St. Luke's Medical Center, Philippines) et al.
- ISP-29- 13. CHALLENGES IN REDUCING HIV/AIDS IN JAPAN
Mohamed Najimudeen (Melaka Manipal Medical College, Malaysia) et al.

13 : 15~15 : 15

Group 30 Preterm delivery

Moderator : Jichi Medical University, Saitama Medical Center Kenjiro Takagi

- ISP-30- 1. 18-HEPE and resolvin E3, metabolic substances of eicosapentaenoic acid, prevent LPS-induced preterm birth through inhibition of proinflammatory cytokines in the uteroplacental unit
Eri Inoue (Graduate School of Medicine, The University of Tokyo) et al.
- ISP-30- 2. Retrospective study of pregnant women complicated with prior preterm birth
Kazufumi Haino (Niigata University Medical and Dental Hospital) et al.
- ISP-30- 3. Clinical feature of pregnancy following cervical conization
Hiroshi Kawamura (Fukui University) et al.

- ISP-30- 4. The presence of pPROM and delivery before 29 weeks of gestation were independent risk for poor perinatal outcome in preterm labor patients with and without pPROM before 31 weeks of gestation
Noriko Yoneda (University of Toyama) et al.
- ISP-30- 5. Vaginal *Ureaplasma* species coexist with *Lactobacillus iners* in women with spontaneous preterm labor
Yuko Matsuda (Juntendo University Nerima Hospital) et al.
- ISP-30- 6. Progesterone prevents preterm birth by inhibition of uterine contractions in mice with chronic dental *Porphyromonas gingivalis* infection
Satoshi Urabe (Hiroshima University) et al.
- ISP-30- 7. Clinical significance of inflammatory biomarkers in the amniotic fluid for evaluation of chorioamnionitis
Sota Takahashi (Tohoku University Hospital) et al.
- ISP-30- 8. Dental infection of *Porphyromonas gingivalis* induces preterm birth through Galectin-3
Mutsumi Miyauchi (Department of Oral and Maxillofacial Pathobiology, Hiroshima University) et al.
- ISP-30- 9. Management of Premature Preterm Rupture of the Membranes between 28 and 34 weeks and perinatal outcomes
Yuto Maeda (Kobe City Medical Center General Hospital) et al.
- ISP-30- 10. Longitudinal Lifestyle Monitoring Reveals Associations between Series of Lifelogs and Preterm Birth
Daisuke Ochi (NTT DOCOMO, INC. / Tohoku University) et al.
- ISP-30- 11. Glucocorticoid can weaken fetal membranes in pregnant mice
Hikaru Kiyokawa (Kyoto University Graduate School of Medicine) et al.
- ISP-30- 12. Pregnancy and neonatal outcomes of Group B Streptococcus agalactiae (GBS) infection in preterm birth
Yae Heun Lee (College of Medicine, Gachon University, Korea) et al.

13 : 15 ~ 15 : 15

Group 31 PIH**Moderator : Tohoku University Jyunichi Sugawara**

- ISP-31- 1. LPAR3 signaling is possibly involved in the clearance of oxidative stress in preeclamptic placenta
Tatsuya Fujii (The University of Tokyo) et al.
- ISP-31- 2. Metformin attenuates Endoplasmic Reticulum stress and induces up-regulation of PlGF mRNA in human villous-like trophoblastic BeWo cells
Masahiro Suzuki (Sapporo Medical University) et al.
- ISP-31- 3. Prediction of PIH using CAVI (Cardio Ankle Vascular Index)
Masako Sawada (Nagoya University) et al.

- ISP-31- 4. Circulating levels of chromosome 19 miRNA cluster microRNAs in pregnant women with pre-eclampsia, gestational hypertension and chronic hypertension
Yuko Murakami (Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences) et al.
- ISP-31- 5. Change in microRNA expression in preeclamptic maternal blood : Sixty such microRNA detected by microarray analysis (3D-Gene chip) with global normalization
Hironori Takahashi (Jichi Medical University) et al.
- ISP-31- 6. Usefulness of the urinary L-FABP diagnoses acute kidney injury in preeclampsia
Atsushi Tajima (Juntendo University Urayasu Hospital) et al.
- ISP-31- 7. Biomarker Discovery for Preeclampsia by Newly Established Global Metabolomic Technology
Yasuhiro Kurosawa (Tohoku University) et al.
- ISP-31- 8. Quantitative analyses for the serum peptides and their clinical utility for pregnancy induced hypertension
Kensuke Hamamura (Juntendo University Hospital) et al.
- ISP-31- 9. Impaired autophagy and transthyretin protein aggregation in preeclampsia
Akitoshi Nakashima (University of Toyama) et al.
- ISP-31- 10. Analysis of Temporal and longitudinal life-logs to predict pregnancy induced hypertension
Takafumi Yamauchi (NTT DOCOMO, INC. / Tohoku University) et al.

13 : 15~15 : 15

Group 32 Management of delivery-1

Moderator : Kagawa University Hirokazu Tanaka

- ISP-32- 1. Labor progression analysis based on “angle of progression” in perineal ultrasound
Naoya Akiba (Graduate School of Medicine, The University of Tokyo) et al.
- ISP-32- 2. Relation between level of edema and light scattering signal for the brain in a hypoxic ischemic encephalopathy model rat
Sakiko Kinoshita (Graduate School of Medicine, The University of Tokyo) et al.
- ISP-32- 3. Clinical parameters at 20 weeks of gestation associated with successful rate of spontaneous vaginal delivery
Tomona Fujikawa (Faculty of Medicine, The University of Tokyo) et al.
- ISP-32- 4. A study to define “the appropriate limit” for second stage of labor with anesthetic care
Hiromi Aoi (Juntendo Medical University) et al.
- ISP-32- 5. Effect of maternal age on delivery outcome
Rina Sakurai (Teikyo University) et al.
- ISP-32- 6. Pin-hole amniotomy to reduce obstetrical complications of polyhydramnios : A 5-year experience at single institution
Yoko Kawanishi (Osaka University Hospital) et al.

- ISP-32- 7. Postoperative infection with different suture threads
Tatsuo Masuda (Osaka University Hospital) et al.
- ISP-32- 8. Outcomes of non-vertex second twins, following vertex delivery of first twins
Satsuki Hosokawa (Japanese Red Cross Medical Center) et al.
- ISP-32- 9. Fetal bradycardia lead by a tetanic uterine contraction during epidural anesthesia for painless delivery
Hiromi Nihei (Aiiku Hospital) et al.

13 : 15~15 : 15

Group 33 Management of delivery-2**Moderator : Akita University Akira Sato**

- ISP-33- 1. Evaluation of Kielland Forceps on fetal malrotation
Jun Takeda (Juntendo University Faculty of Medicine) et al.
- ISP-33- 2. Teamwork-focused interprofessional simulation training reduces the decision-to-delivery interval for emergency cesarean section.
Mayumi Morizane (Kobe University) et al.
- ISP-33- 3. The effect of simulation training to shorten the decision-to-delivery interval for emergent cesarean section on maternal and neonatal outcome
Yukako Iitani (Nagoya University) et al.
- ISP-33- 4. Two cases of postpartum vaginal laceration treated by transcatheter arterial embolization
Shintaro Sakate (Higashihiroshima Medical Center) et al.
- ISP-33- 5. Incidence of intrapartum abnormal fetal heart rate pattern
Kanittha Boonchuan (Faculty of Medicine Siriraj Hospital, Mahidol University, Thailand) et al.
- ISP-33- 6. Decision-to-delivery interval in emergency cesarean section
Khemanat Khemworapong (Faculty of Medicine Siriraj Hospital, Mahidol University, Thailand) et al.
- ISP-33- 7. Amnioinfusion for Irreducible Shoulder Presentation in a Dead Fetus : A Case Report
Sameer Hamadeh (King Fahd Hospital of the University, University of Dammam, Saudi Arabia) et al.
- ISP-33- 8. Accidentally rt ovarian vein thrombosis presenting as postpartum retroperitoneal hematoma
Sa Jin Kim (Catholic University Bucheon St. Mary Hospital, Korea) et al.

日本語ポスター

第3日 4月15日(土) ポスター会場2 広島グリーンアリーナ B1F: 第2剣道場/第2柔道場

13:15~15:15

Group 40 子宮頸癌-症例 1

評価者: 慶應義塾大学 進 伸幸

- P2-1- 1. 子宮頸癌 IIB 期 CCRT 後の残存腫瘍に対して全骨盤除臓術を施行した1例
光部兼六郎(JA 北海道厚生連旭川厚生病院) 他
- P2-1- 2. 増大傾向を認める子宮頸部嚢胞性病変に対し TLH 施行し atypical LEGH (lobular endo-cervical glandular hyperplasia) と診断された一例
直居裕和(泉州広域母子医療センター市立貝塚病院) 他
- P2-1- 3. 妊娠中に術前化学療法を施行し、帝王切開時に広汎子宮全摘術を施行した子宮頸癌 (Basaloid squamous cell carcinoma) の1症例
河原俊介(倉敷中央病院) 他
- P2-1- 4. 子宮頸部癌肉腫の癌腫成分が神経内分泌腫瘍であった非常に稀な1例
森田奈津子(大阪医大) 他
- P2-1- 5. 骨盤腎と全身性強皮症を合併し治療方針の決定に難渋した子宮頸癌の1例
秋定 幸(岡山大) 他
- P2-1- 6. 非感染性発熱を伴う G-CSF 産生子宮頸部扁平上皮癌の1例
松本久宣(大阪医療センター) 他
- P2-1- 7. 子宮頸部上皮内癌に対して子宮全摘施行10年後に浸潤癌の再発を認めた一例
西岡美喜子(三重大) 他
- P2-1- 8. 高ガンマグロブリン血症を呈した子宮頸部リンパ上皮腫様癌の一例
内田亜紀子(国立病院機構北海道医療センター) 他
- P2-1- 9. 子宮頸部原発横紋筋肉腫の一例
廣谷賢一郎(国立病院機構別府医療センター) 他
- P2-1- 10. 同時化学放射線治療後の慢性イレウスに対して高気圧酸素療法が有用であった一症例
坂本宣隆(雪の聖母会聖マリア病院) 他
- P2-1- 11. 放射線療法後に大腸癌の子宮頸部転移と診断された一例
穂西実加(奈良県立医大) 他

13:15~15:15

Group 41 子宮頸癌-症例 2

評価者: 東京女子医科大学 橋本 和法

- P2-2- 1. 子宮頸部小細胞癌に併発した SIADH による低 Na 血症の管理に難渋した一例
藤枝 薫(茨城県立中央病院) 他
- P2-2- 2. 子宮頸部大細胞癌の一症例
手向麻衣(大阪警察病院) 他
- P2-2- 3. 高い転移能を有する G-CSF 産生子宮頸癌の1症例
小野元紀(諏訪赤十字病院) 他

- P2-2- 4. 子宮頸部上皮性病変における Narrow Band Imaging(NBI)を用いた新たな診断法の試み 原田 賢(香川大) 他
- P2-2- 5. ベバシズマブ併用により奏効が得られた CCRT 後早期再発子宮頸部腺扁平上皮癌の一例 喜多川亮(東北医科薬科大) 他
- P2-2- 6. 再発子宮頸部小細胞癌に対するアムルピシンの治療効果 金森安里子(獨協医大) 他
- P2-2- 7. CART(腹水除去濾過還元法)により QOL 向上を獲得することができた難治性腹水子宮頸癌の一例 入江恭平(広島市民病院) 他
- P2-2- 8. 当院における広汎子宮頸部切除術の治療成績と妊娠予後 北井美穂(兵庫県立がんセンター) 他
- P2-2- 9. 妊娠中の広汎子宮頸部摘出術施行症例における周産期予後に関する検討 日向妙子(新潟大) 他
- P2-2- 10. 後期高齢者に対する子宮頸がん治療の現状 宇野あす香(愛知県がんセンター中央病院) 他

13:15~15:15

Group 42 子宮体癌-症例 1

評価者：日本大学 千島 史尚

- P2-3- 1. TC 療法が奏効した子宮体部原発肝様腺癌の一例 山本絢可(大阪赤十字病院) 他
- P2-3- 2. 子宮体部原発小細胞癌の2症例 幅田周太郎(日鋼記念病院) 他
- P2-3- 3. 腫瘍随伴性小脳変性症を合併した子宮体癌の一例 大石真希(那須赤十字病院) 他
- P2-3- 4. 低隆起性病変より漿液性子宮内膜上皮内癌 (serous endometrial intraepithelial carcinoma: SEIC) と診断した1例 田中あすか(泉州広域母子医療センター市立貝塚病院) 他
- P2-3- 5. 転倒骨折を契機に診断に至った子宮体癌 Trousseau 症候群の1例 木原智子(兵庫県立柏原病院) 他
- P2-3- 6. 広範囲な上皮内進展を認めた子宮体部扁平上皮癌の1例 日高志穂(東京都立多摩総合医療センター) 他
- P2-3- 7. StageIVB 期と診断された若年性子宮癌肉腫の1例 追切裕江(弘前大) 他
- P2-3- 8. 筋強直性ジストロフィーを合併した子宮体部腫瘍の姉妹例 鈴木理絵(横浜医療センター) 他
- P2-3- 9. 著しく巨大な子宮外病変を認めた子宮体癌の一例 内野美穂(佐賀大) 他

13:15~15:15

Group 43 子宮体癌-症例 2

評価者：山梨大学 端 晶彦

- P2-4- 1. MRI で術前診断が困難であった子宮腺筋症から発生したと考えられる子宮体癌の一例 小原久典(信州大) 他
- P2-4- 2. 血液透析下に化学療法を施行した進行子宮体癌の1例 亀田優里菜(能代厚生医療センター) 他
- P2-4- 3. 非産褥期子宮内反症を起こした、子宮癌肉腫の1例 伊藤 恵(香川大) 他

- P2-4- 4. 抗精神病薬を内服継続し、再発子宮体癌未治療6年生存の1例
協坂太貴(三重大) 他
- P2-4- 5. 子宮体部類内膜癌の保存的治療3年後に妊娠し、分娩2か月後に発見された子宮体部明細胞癌の1例
浦郷康平(小倉医療センター) 他
- P2-4- 6. 絨毛癌様の分化を伴った子宮体部明細胞腺癌の1例
上野麻理子(東京女子医大東医療センター) 他
- P2-4- 7. 閉経後に増大した adenomyoma から発生した adenocarcinoma の1例
張 波(近畿大奈良病院) 他
- P2-4- 8. 当科で経験した子宮体部原発神経内分泌癌の2例
川嶋直之(埼玉医大国際医療センター) 他
- P2-4- 9. 子宮体癌術後化学療法後に上腸間膜動脈症候群(SMA 症候群)を発症した1例
杉山将樹(水戸赤十字病院) 他
- P2-4- 10. 乳癌既往を有する子宮体がん73症例の検討
森 正彦(愛知県がんセンター中央病院) 他

13:15~15:15

Group 44 卵巣がん-その他検討

評価者:新潟大学 関根 正幸

- P2-5- 1. 卵巣顆粒膜細胞腫の再発に関する後方視的検討
神尾真樹(鹿児島大) 他
- P2-5- 2. 当科における若年卵巣悪性胚細胞腫瘍の現況
関 典子(岡山大) 他
- P2-5- 3. 抗ミュー管ホルモン測定による卵巣悪性腫瘍に対する妊孕性温存手術前後の卵巣予備能力の変化
川崎彰子(筑波大) 他
- P2-5- 4. 当院における卵巣癌の新・旧手術進行期分類の検討
岩井加奈(奈良県立医大) 他
- P2-5- 5. 当科における卵巣境界悪性腫瘍症例の検討
数佐淑恵(JA 広島総合病院) 他
- P2-5- 6. 当科における卵巣境界悪性腫瘍の治療成績と再発例に関する検討
竹内 肇(旭川医大) 他
- P2-5- 7. 転移性卵巣癌の臨床的検討
田中 晶(静岡県立静岡がんセンター) 他
- P2-5- 8. ステロイド内服投与は卵巣癌終末期の腹水貯留症状を緩和しうる
丸尾伸之(淀川キリスト教病院) 他

13:15~15:15

Group 45 卵巣がん-症例1

評価者:福井大学 黒川 哲司

- P2-6- 1. 腹水セルブロック作成により診断に結びついた卵巣悪性リンパ腫の1例
平松宏祐(市立伊丹病院) 他
- P2-6- 2. 急速な再発増大を繰り返して診断に至った卵巣粘液性境界悪性腫瘍の1例
三宅優美(小田原市立病院) 他
- P2-6- 3. 卵巣癌再発時に併発した腫瘍随伴性ネフローゼ症候群の1例
三村真由子(泉州広域母子医療センター市立貝塚病院) 他
- P2-6- 4. 卵巣原発の紡錘細胞癌の1例
西田正和(大分大) 他
- P2-6- 5. 著明な高エストロゲン状態を呈し、腹腔鏡により診断し得た顕微鏡的顆粒膜細胞腫の1例
武田晃子(神戸医療センター) 他

- P2-6- 6. sex cord tumor with annular tubules の1例 杉野智子(姫路赤十字病院) 他
 P2-6- 7. 術前診断に苦慮した Clear cell borderline adenofibroma を基礎として発症した卵
 巣明細胞腺癌の2例 秋澤叔香(東京女子医大) 他
 P2-6- 8. 子宮頸部細胞診にて検出された再発卵巣癌の1例 杉本澄美玲(奈良県立医大) 他
 P2-6- 9. 卵巣癌による治療関連骨髄異形成症候群の1例
 武田 理(社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院) 他
 P2-6- 10. Carboplatin の過敏性反応に対し脱感作療法で Carboplatin を再投与し得た再発卵
 巣癌, 卵管癌の4症例 西田友美(姫路赤十字病院) 他
 P2-6- 11. 卵巣小細胞癌肺型の一例 市川英俊(旭川医大) 他

13:15~15:15

Group 46 卵巣がん-症例 2

評価者: 名古屋大学 柴田 清住

- P2-7- 1. 当院で経験した Sertoli-Leydig 細胞腫の3例 閉経後に発症した2例と若年発症1
 例 齋藤悦子(東京都立墨東病院) 他
 P2-7- 2. 先行病巣が卵巣または膀胱の粘液性腺癌に対する Gemcitabine/Nab-Paclitaxel の
 使用経験 横江巧也(関西医大) 他
 P2-7- 3. 異所性妊娠の診断でメソトレキサート療法中に判明した卵管絨毛癌の1例
 白石康子(豊見城中央病院) 他
 P2-7- 4. 原発性卵巣癌に合併した pseudo-Meigs 症候群の1例
 橋村茉莉子(堺市立総合医療センター) 他
 P2-7- 5. 乳癌を合併した成人型顆粒膜細胞腫破裂の1例 近藤 壯(石川県立中央病院) 他
 P2-7- 6. 術前 PET-CT にて傍大動脈リンパ節転移が強く疑われた IB 期卵巣癌の1例
 実森万里子(堺市立総合医療センター) 他
 P2-7- 7. 明細胞癌が発生した卵巣成熟嚢胞奇形腫悪性転化の一例
 河合恵理(済生会野江病院) 他
 P2-7- 8. 卵巣成熟嚢胞奇形腫に合併した悪性黒色腫の一例
 中北 麦(神戸市立医療センター中央市民病院) 他
 P2-7- 9. 漿液性腺癌と神経内分泌癌より構成される原発性卵巣腫瘍の一例
 甲斐憲治(岡山済生会総合病院) 他
 P2-7- 10. 全く異なる転帰をとった, 卵巣明細胞癌1期における Trousseau 症候群の2症例の
 考察 石原恒夫(岡崎市民病院) 他
 P2-7- 11. 抗凝固療法中にも関わらず腫瘍減量術後に広範な脳梗塞を発症した Trousseau 症
 候群合併卵巣癌の1例 住友理浩(京都医療センター) 他

13:15~15:15

Group 47 卵巣がん-症例 3

評価者: 大阪市立大学 安井 智代

- P2-8- 1. 当院で経験した卵管癌の3例 平井久也(浜松医療センター) 他
 P2-8- 2. プラチナ抵抗性卵巣癌に対し, リポソーマル化ドキソルビシン+ベバシズマブ療法
 を施行し IDS を施行した1例 木暮圭子(群馬県立がんセンター) 他

- P2-8- 3. 血清 AFP が高値を示した更年期以降の卵巣腫瘍 3 症例
神尊貴裕(帝京大ちば総合医療センター) 他
- P2-8- 4. Weekly Paclitaxel-Bevacizumab 治療により, 視覚異常を来した 1 例
清原裕美子(大阪府立成人病センター) 他
- P2-8- 5. 卵巣原発腹膜偽粘液腫の一例
片山陽介(広島市民病院) 他
- P2-8- 6. 大量胸・腹水を契機に診断された純粋型卵巣原発扁平上皮癌の一例
藤本佳克(大和郡山病院) 他
- P2-8- 7. 過去 10 年間に当科で取り扱った巨大卵巣腫瘍 58 例の検討
矢口愛弓(大阪医療センター) 他
- P2-8- 8. 進行卵巣癌患者に対して, NAC にベバシズマブを追加した症例
福田美香(鹿児島大) 他
- P2-8- 9. 腹腔鏡下両側付属器摘出術後にポート部位に再発した卵巣莢膜細胞腫の一例
山中郁仁(小樽協会病院) 他
- P2-8- 10. 悪性プレッナー腫瘍と子宮体癌の重複癌に胸水貯留を伴った 1 症例
中間恵美子(今給黎総合病院) 他

13:15~15:15

Group 48 絨毛癌

評価者: 大阪医科大学 寺井 義人

- P2-9- 1. 妊娠性絨毛癌の診断への Cell-free DNA の利用
碓井宏和(千葉大) 他
- P2-9- 2. 絨毛癌細胞における NK 細胞を介した免疫逃避機構に対する糖転移酵素 C2GnT の役割
中村謙一(名古屋大) 他
- P2-9- 3. ART 後妊娠の完全流産後に絨毛癌が判明した一例
光井潤一郎(青梅市立総合病院) 他
- P2-9- 4. 外陰部腫瘍を契機に診断された難治性絨毛がんの一例
有澤奈良(浜松医大) 他
- P2-9- 5. 異所性妊娠との鑑別を要した初期卵巣絨毛癌の一例
三宅龍太(奈良県立医大) 他
- P2-9- 6. 診断に苦慮した臨床的絨毛癌の一例
寶田健平(市立稚内病院) 他
- P2-9- 7. 絨毛癌に対する Modified MEA 療法の有用性について
佐藤静香(名古屋大) 他
- P2-9- 8. 絨毛癌治療後に発症した治療関連性骨髄性腫瘍の 2 例
新美 薫(名古屋大) 他
- P2-9- 9. 妊娠性絨毛癌に対する術後化学療法 EMA/CO で重度の肝機能障害のため治療に難渋した 1 例
濱田 萌(愛仁会千船病院) 他

13:15~15:15

Group 49 絨毛性疾患

評価者: 神戸大学 蝦名 康彦

- P2-10- 1. PSTT における PET-CT による診断の可能性
佐藤 亘(秋田大) 他
- P2-10- 2. 臨床的侵入奇胎の HDliveFlow による治療効果判定の試み
石橋めぐみ(香川大) 他
- P2-10- 3. 腹腔鏡下に治療した胎盤部トロホプラスト腫瘍の一例
久保絢美(別府医療センター) 他
- P2-10- 4. 当院における胞状奇胎症例の検討
中前里香子(JA 広島総合病院) 他

- P2-10- 5. 急性腹症で受診され、筋腫分婉様の外観を呈し子宮腫瘍脱出との鑑別を要した全胞状奇胎の1例 佐々木充(広島市立安佐市民病院) 他
- P2-10- 6. 当院で経験した50歳代の胞状奇胎2症例 高橋慶行(沖縄県立中部病院) 他
- P2-10- 7. 全胞状奇胎と胎盤部トロホプラスト腫瘍が合併した一例 小原 勉(高松赤十字病院) 他
- P2-10- 8. 全胞状奇胎に対する選択的再掻爬による管理は続発症発生率を上昇させない 佐藤明日香(千葉大) 他

13:15~15:15

Group 50 内膜症・筋腫-症例

評価者：岡山大学 中村圭一郎

- P2-11- 1. 臍子宮内膜症の悪性転化の1例 八木茉莉(大阪ろうさい病院) 他
- P2-11- 2. 当科で治療した鼠径部子宮内膜症の3例 松本加奈子(済生会長崎病院) 他
- P2-11- 3. 当院で経験した稀少部位子宮内膜症12例の検討 今川卓哉(岡崎市民病院) 他
- P2-11- 4. ドーパミン作動薬に抵抗性であり子宮摘出で改善した高プロラクチン血症の一例 佐藤 浩(兵庫県立尼崎総合医療センター) 他
- P2-11- 5. 腹腔鏡下の骨盤内手術において、MRI横断像の左右反転の効果 谷口文章(高の原中央病院) 他
- P2-11- 6. 腸閉塞を契機に発見された parasitic myoma の一例 小川憲二(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター) 他
- P2-11- 7. 安全な術後妊娠・出産を迎えるための腹腔鏡下子宮筋腫核出術 杉尾明香(札幌白石産科婦人科病院) 他
- P2-11- 8. 子宮筋腫により水腎症、腎不全をきたした症例についての検討 楚南侑子(横浜市立大附属病院) 他

13:15~15:15

Group 51 筋腫-症例

評価者：大阪市立大学 市村 友季

- P2-12- 1. 術前の診断が困難であった後腹膜平滑筋腫の一例 國見幸太郎(阿南共栄病院) 他
- P2-12- 2. 静脈内平滑筋腫症に対してアロマターゼ阻害剤が奏功していると考えられた一症例 武谷千晶(東邦大大橋病院) 他
- P2-12- 3. 静脈内平滑筋腫症に対して筋腫核出術を施行した一例 若林玲南(横浜市立市民病院) 他
- P2-12- 4. 急性腹症から緊急手術にて子宮腺筋腫の診断に至った2例 Daejoon Yoon(東京女子医大) 他
- P2-12- 5. 腹腔鏡下手術で診断しえた大網発生 parasitic myoma の1例 尾崎公章(日本生命済生会付属日生病院) 他
- P2-12- 6. 子宮体癌の肺転移を疑い切除した結果、子宮筋腫の肺転移と判明した1例 樋田一英(聖路加国際病院) 他
- P2-12- 7. 治療抵抗性下大静脈内血栓症との鑑別に苦慮した Intravenous leiomyomatosis (IVL) の1例 小野瑠璃子(島根大) 他

- P2-12- 8. 術前に非交通性副角子宮と鑑別が困難で腹腔鏡下に摘出した嚢胞性子宮腺筋症の1例
松本治伸(大分大) 他
- P2-12- 9. 右心房へ進展した静脈内平滑筋腫症の1例
上田友子(兵庫医大) 他
- P2-12- 10. 多発肺転移をきたした子宮筋腫の1例
辰巳賢多(国保旭中央病院) 他
- P2-12- 11. 子宮筋腫の表在血管が破綻し出血性ショックをきたした1例
山岸葉子(新潟県立新発田病院) 他
- P2-12- 12. モルセーフとEZアクセスを併用し In-bag morcellation した2例
齋藤 洋(JR 札幌病院) 他

13:15~15:15

Group 52 婦人科悪性腫瘍-症例

評価者: 香川大学 金西 賢治

- P2-13- 1. 当院における乳癌術後患者のタモキシフェン投与中の婦人科的有害反応についての調査
久松洋司(関西医大香里病院) 他
- P2-13- 2. 当院で経験した精神科疾患合併の婦人科悪性腫瘍患者 31 例の後方視的検討
赤羽宏基(国立国際医療研究センター) 他
- P2-13- 3. 腹腔鏡下卵巣腫瘍手術の際に偶然見つかった虫垂原発腹膜偽粘液腫の一例
西村良平(富山県立中央病院) 他
- P2-13- 4. 子宮広間膜に発生した類内膜癌の一例
増田望穂(神戸市立医療センター中央市民病院) 他
- P2-13- 5. 非常に稀な Primary Retroperitoneal Serous Adenocarcinoma の一例
八幡夏美(新潟大) 他
- P2-13- 6. 骨盤リンパ節が原発と考えられる子宮内膜症の悪性化の1症例
恐神博行(製鉄記念室蘭病院) 他
- P2-13- 7. 緊急帝王切開術中に偶発的に認めた腹膜腫瘍生検で確定診断に至った原発性腹膜癌の1例
郡 悠介(JA とりで総合医療センター) 他
- P2-13- 8. 鼠径部軟部組織を原発とした性腺外胚細胞腫瘍の一例
竹重諒子(横浜南共済病院) 他
- P2-13- 9. 交通外傷による婦人科腫瘍破裂をきたした2例
田内麻依子(水戸赤十字病院) 他
- P2-13- 10. 術前に評価困難であった直腸癌, 異時性びまん性子宮筋層転移の一例
新井夕果(小田原市立病院) 他

13:15~15:15

Group 53 婦人科悪性腫瘍-症例 (ML 等)

評価者: 産業医科大学 川越 俊典

- P2-14- 1. 当科で経験した子宮, 卵巣に病巣を形成した悪性リンパ腫の臨床的検討
井田耕一(信州大) 他
- P2-14- 2. 記憶障害を初発症状として発症した子宮悪性リンパ腫の1例
榮智恵子(洛和会音羽病院) 他
- P2-14- 3. 婦人科悪性黒色腫に対する Bhlhe40 に注目した NKT 細胞をアジュバンドとする抗 PD-1 抗体療法の可能性
山中弘之(聖マリアンナ医大) 他

P2-14- 4. 婦人科領域原発悪性黒色腫 35 例の臨床病理学的検討

小林真弓(国立がん研究センター中央病院) 他

P2-14- 5. 腔全摘術を施行した腔原発無色素性悪性黒色腫の 1 例

古武陽子(岩手医大) 他

P2-14- 6. 進行外陰悪性黒色腫術後 5 年に発症した Castleman 病の 1 例

奥田知宏(市立福知山市民病院) 他

P2-14- 7. 当科における神経内分泌癌 29 症例と剖検 13 症例の検討

梶田賢司(日本大) 他

P2-14- 8. 婦人科疾患との鑑別が困難であった Gastrointestinal stromal tumor (GIST) の 2 症例

村上望美(熊本赤十字病院) 他

P2-14- 9. 膀胱と腔管の間に発生した骨盤内神経鞘腫の 1 例

海野ひかり(阪南中央病院) 他

13:15~15:15

Group 54 婦人科悪性腫瘍-症例 (腔癌等)

評価者: 小樽市立病院 金内 優典

P2-15- 1. ペッサリー留置中に発生した腔癌の 1 例

家村阿紗子(日赤和歌山医療センター) 他

P2-15- 2. 腔式子宮全摘術を機に発見された子宮悪性腫瘍の 3 例

川崎正憲(県立広島病院) 他

P2-15- 3. 診断に苦慮した転移性腔がんの 1 例

下川 航(愛仁会千船病院) 他

P2-15- 4. 広汎性子宮頸部摘出術を施行した腔癌の 1 例

松岡麻理(北野病院) 他

P2-15- 5. バルトリン腺嚢胞との鑑別に難渋した aggressive angiofibroma の 1 例

坊本佳優(岐阜大附属病院) 他

P2-15- 6. 下血にて発見された腔原発腺癌の 1 例—直腸癌との鑑別の重要性

渡邊零美(湘南鎌倉総合病院) 他

P2-15- 7. 子宮全摘後の腔に発生した中腎性腺癌の 1 例

林 立弘(浜松医大) 他

P2-15- 8. 術前同時化学放射線療法を行い、完全切除しえた外陰癌の 2 例

福田亜紗子(佐賀大) 他

13:15~15:15

Group 55 婦人科悪性腫瘍-症例 (肉腫等)

評価者: 岩手医科大学 竹内 聡

P2-16- 1. 当科で経験した子宮ポリープ状異型腺筋腫の 4 例

菅野俊幸(東京女子医大) 他

P2-16- 2. 子宮内膜症手術後に発症した、子宮内膜症由来癌肉腫の 1 症例

西岡利泰(勤医協札幌病院) 他

P2-16- 3. 卵管間膜発生の平滑筋肉腫の 1 例

中村友里恵(浜の町病院) 他

P2-16- 4. 当科における子宮平滑筋肉腫 9 例の後方視的検討

八木太郎(関西ろうさい病院) 他

P2-16- 5. 腹腔内出血を来した漿膜下子宮平滑筋肉腫の 1 例

田中梓葉(福山医療センター) 他

P2-16- 6. 外陰へ脱出し自然脱落した、子宮体部から発生した横紋筋肉腫の 1 症例

安田枝里子(日赤和歌山医療センター) 他

P2-16- 7. 巨大平滑筋腫から発生した血管肉腫と診断された 1 例

原 武也(泉州広域母子医療センター市立貝塚病院) 他

- P2-16- 8. バソパニブにより長期間腹水をコントロールできた子宮平滑筋肉腫の一例
山田 靖(信州大) 他
- P2-16- 9. 当科におけるトラベクテジンの使用経験
西山 哲(佐賀大) 他
- P2-16- 10. バソパニブによる治療中に高エリスロポイエチン血症を伴う赤血球増多症をきたした子宮平滑筋肉腫の一例
木村広幸(北海道医療センター) 他
- P2-16- 11. 当院における子宮体部肉腫の検討
鈴鹿清美(千葉県がんセンター) 他
- P2-16- 12. 腸管穿孔に伴う敗血症を契機に診断された子宮癌肉腫の1例
松原友子(大分大) 他

13:15~15:15

Group 56 卵巣腫瘍-症例

評価者: 佐賀大学 中尾 佳史

- P2-17- 1. 卵巣子宮内膜症性嚢胞と破裂膿瘍化との血液検査所見の違い
岡田あかね(昭和大) 他
- P2-17- 2. 抗 N-methyl-D-aspartate (NMDA) 受容体抗体脳炎を起こした卵巣奇形腫の治療経験
延原一郎(市立奈良病院) 他
- P2-17- 3. 卵巣成熟嚢胞性奇形腫術後に発生した腹膜甲状腺腫の一例
小池大我(岐阜県総合医療センター) 他
- P2-17- 4. 著明な男性化兆候を示した卵巣門細胞腫の一例
栗谷健太郎(大阪ろうさい病院) 他
- P2-17- 5. AMH 異常高値により顆粒膜細胞腫を疑い手術療法後に妊娠に至った PCOS 症例
唐木田真也(竹内レディースクリニック附設高度生殖医療センター) 他
- P2-17- 6. 卵巣腫瘍と鑑別を要した骨盤内後腹膜発生 Solitary Fibrous Tumor の一例
森川恵司(広島市立広島市民病院) 他
- P2-17- 7. 奇形腫を切除し、良好な経過を辿った抗 NMDA 受容体脳炎の一例
坂元崇洋(防衛医大) 他
- P2-17- 8. 腫瘍マーカーが異常高値を示した良性卵巣腫瘍症例の検討
金谷太郎(金沢医療センター) 他
- P2-17- 9. SCC 異常高値を認めた放線菌感染を伴った成熟嚢胞性奇形腫破裂の1例
安井みちる(大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院) 他
- P2-17- 10. 若年に発症した卵管捻転の3例
横澤智美(小田原市立病院) 他
- P2-17- 11. 卵巣出血に対して開腹手術を施行後に、後天性血友病 A の診断に至り皮下出血に対し再手術を要した1例
井上双葉(武蔵野赤十字病院) 他

13:15~15:15

Group 57 生殖補助医療-基礎・その他

評価者: 獨協医科大学 北澤 正文

- P2-18- 1. 多核を伴うヒト受精卵の染色体挙動の追跡
阿部恭子(IVF なんばクリニック) 他
- P2-18- 2. ICSI 低受精率症例に対する卵活性化法の有効性の検討
杉山由希子(兵庫医大) 他
- P2-18- 3. 体外受精・胚移植治療における卵胞液中 Decorin の臨床的意義
澤田祐季(名古屋市立大) 他
- P2-18- 4. 小胞体ストレス制御による加齢卵の胚発生改善
竹原 功(山形大) 他

- P2-18- 5. 菲薄化子宮内膜による難治性不妊に対する脂肪組織由来再生細胞を利用した治療
四元房典(福岡大) 他
- P2-18- 6. 胚性遺伝子 *Kzpi* は Differentially methylated regions におけるメチル化を保護して胚発生に寄与する
上條慎太郎(慶應大) 他
- P2-18- 7. 羊膜由来細胞 (HAM 細胞) の 8-Br-cAMP を用いた脱落膜化様細胞への分化誘導
石渡 勇(石渡産婦人科病院) 他
- P2-18- 8. 様々な悪性腫瘍に対する妊孕性温存治療後に原疾患の再発を認めた症例の検討
秋谷 文(聖路加国際病院) 他
- P2-18- 9. 乳癌患者妊孕性温存のためのアロマターゼ阻害剤併用排卵誘発周期のプロゲステロン値と乳癌再発についての検討
塩田恭子(聖路加国際病院) 他
- P2-18- 10. 体外受精導入時の不妊夫婦の社会心理的背景についての検討
坂本美和(昭和大) 他
- P2-18- 11. 当科における妊孕性温存の現状と今後の課題
頼 英美(県立広島病院) 他

13:15~15:15

Group 58 生殖補助医療-1

評価者: 東邦大学 片桐由起子

- P2-19- 1. 多核割球胚の移植成績
徳永真梨子(医療法人社団高邦会高木病院) 他
- P2-19- 2. 医学的適応による精子凍結の現状と問題点
柴原浩章(兵庫医大) 他
- P2-19- 3. 凍結融解胚移植における血中エストロジオール値と子宮内膜厚の関連についての検討
劉 昌恵(大阪医大) 他
- P2-19- 4. 採卵当日の血清 Progesterone 値が新鮮胚移植の成績におよぼす影響について
熊谷 仁(岩手医大) 他
- P2-19- 5. ART が奏効せず不妊治療を終結した症例の検討
浮田美里(兵庫医大) 他
- P2-19- 6. L-カルニチンの経口投与による体外受精における胚質への影響
北野裕子(IVF なんばクリニック) 他
- P2-19- 7. 卵巣予備能低下子宮内膜症性不妊症における高用量 HMG 投与は成熟卵確保に有効である
矢吹淳司(豊橋市民病院) 他
- P2-19- 8. 凍結融解した精巣および精巣上体精子による ICSI 成績の検討
竹山 龍(兵庫医大) 他
- P2-19- 9. 新しい卵巣刺激法, low-dose-hCG-ignition 法の開発: 高齢 ART 反復不成功例における胚発育と妊娠率の著しい向上
神野正雄(ウィメンズクリニック神野)
- P2-19- 10. 体外受精における採卵決定時の卵胞径に関する検討
平敷千晶(琉球大) 他

13:15~15:15

Group 59 生殖補助医療-2

評価者: 徳島大学 松崎 利也

- P2-20- 1. ART 移植胚における栄養外胚葉の低グレードは妊娠高血圧症候群の発症に寄与するか?
俵 史子(俵 IVF クリニック) 他
- P2-20- 2. 融解単一胚盤胞移植後の生化学的流産と異所性妊娠の妊娠初期における血中 hCG 値の変化
滝口修司(浅田レディース名古屋駅前クリニック) 他

- P2-20- 3. 妊娠初期の自然流産の絨毛染色体検査と妊娠中期の羊水染色体検査の比較
脇本 裕(兵庫医大) 他
- P2-20- 4. 当院における不妊治療後妊娠の検討
深田せり乃(磐田市立総合病院) 他
- P2-20- 5. 当センターにおける卵子提供後分娩例の周産期予後
松田 繁(日赤医療センター) 他
- P2-20- 6. 生殖補助医療実施医療機関におけるがん・生殖医療の実施状況
東梅久子(虎の門病院) 他
- P2-20- 7. 月経様出血を認めエストロゲン、プロゲステロン低値を確認したため体外受精周期にはいったが前周期での妊娠が継続していた2症例
庄田亜紀子(ウィメンズ・クリニック大泉学園) 他
- P2-20- 8. ART 妊娠の周産期リスク
玉村千代(福井大) 他
- P2-20- 9. 当院における妊孕性温存の現状とその展望
木田尚子(関西医大) 他
- P2-20- 10. 総排泄腔遺残症治療後に経腹採卵および経子宮筋層的胚移植で妊娠成立した1例
臼井健人(東邦大大森病院) 他
- P2-20- 11. 妊孕性温存目的で複数回採卵を行った症例の検討
石川智則(東京医歯大) 他
- P2-20- 12. 乳がん患者に対してランダムスタート法を行う際に妊娠が発覚した1例
寺岡香里(亀田メディカルセンター) 他

13:15~15:15

Group 60 ハイリスク妊娠-多胎妊娠

評価者：聖隷浜松病院 村越 毅

- P2-21- 1. 当院にて開始した胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術 (FLP) に関して
村田 晋(川崎医大) 他
- P2-21- 2. 双胎妊娠における肺水腫は、塩酸リトドリンの総投与量に依存して発症率が高まる
篠原諭史(山梨県立中央病院) 他
- P2-21- 3. 当院における品胎妊娠11例・要胎1例についての検討
雨宮貴子(東京都立多摩総合医療センター) 他
- P2-21- 4. 一絨毛膜二羊膜双胎の2nd trimester 前期での超音波検査所見による双胎間輸血症候群発症予測
関口将軌(国立成育医療研究センター) 他
- P2-21- 5. 不妊治療と自然妊娠の別による双胎分娩の解析
伊藤理廣(JCHO 群馬中央病院) 他
- P2-21- 6. 一絨毛膜双胎における一児胎児死亡後の緊急胎児輸血の実施可能性と周産期予後
神田昌子(大阪府立母子保健総合医療センター) 他
- P2-21- 7. 出生体重較差が30%以上あった二絨毛膜二羊膜性双胎の背景と転帰
船越 徹(兵庫県立こども病院周産期医療センター)
- P2-21- 8. 一絨毛膜二羊膜性双胎における一児子宮内死亡15例の背景と転帰
鷺尾佳一(兵庫県立こども病院周産期医療センター) 他
- P2-21- 9. 胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術 (FLP) の適応を満たさず予後不良の転帰を辿った一絨毛膜二羊膜性 (MD) 双胎の3例
大平安希子(広島市民病院) 他
- P2-21- 10. 核型の異なる一卵性一絨毛膜二羊膜双胎妊娠の一例
石黒共人(越谷市立病院) 他
- P2-21- 11. 妊娠12週以降に分娩し、死産もしくは児が死亡退院になった双胎症例の検討
前田隆嗣(鹿児島市立病院) 他

P2-21- 12. 双胎妊娠における選択的帝王切開術のタイミング

星野正道(群馬大) 他

13:15~15:15

Group 61 ハイリスク妊娠-症例 1

評価者: 神奈川県立こども医療センター 石川 浩史

P2-22- 1. 妊娠後期に緊急帝王切開を要した子宮静脈瘤破裂の一例

山添紗恵子(神戸市立医療センター中央市民病院) 他

P2-22- 2. 出生前診断された仙尾部奇形腫の4例の検討

新倉梨紗(日本大) 他

P2-22- 3. 産後1か月健診にて診断された褐色細胞腫の1例

施 裕徳(明石医療センター) 他

P2-22- 4. 搬送途中で血圧低下となり急遽搬送先変更となった妊娠23週常位胎盤早期剥離の1例

根岸秀明(北見赤十字病院) 他

P2-22- 5. 当科での周産期精神疾患のリスク因子に関する検討

齊藤理恵(聖路加国際病院) 他

P2-22- 6. 子宮動脈塞栓術後妊娠における周産期合併症の検討

野元正崇(名古屋大) 他

P2-22- 7. 血友病B推定保因者による先天性心疾患合併妊娠の一例

陌間亮一(国立循環器病研究センター) 他

P2-22- 8. 重症胎児水腫をきたし、出生後に新生児ヘモクロマトーシスが疑われた1例

小野愛菜(社会医療法人母恋天使病院) 他

13:15~15:15

Group 62 ハイリスク妊娠-症例 (瘢痕部妊娠等)

評価者: 日本医科大学多摩永山病院 関口 敦子

P2-23- 1. Wunderlich 症候群の妊娠例—腔閉鎖側子宮に妊娠し、胎胞膨隆をきたすも腔中隔により妊娠延長が図れた一例—

太田好穂(静岡県立こども病院) 他

P2-23- 2. 当院にて妊娠管理を行った総排泄腔遺残症術後、双頸双角子宮の一例

岡田真希(JCHO 徳山中央病院) 他

P2-23- 3. 帝王切開瘢痕部から異常出血をきたした2例

正木理恵(徳島大) 他

P2-23- 4. 子宮動脈塞栓術およびMethotrexate動注と手動真空吸引法にて加療した帝王切開瘢痕部妊娠の一例

水沼慎人(大館市立総合病院) 他

P2-23- 5. 帝王切開瘢痕部妊娠・癒着胎盤に対して、妊娠35週0日に帝王切開術で生児を得、子宮動脈塞栓後、子宮全摘を行った一例

渡辺麻紀子(水戸済生会総合病院) 他

P2-23- 6. 妊娠13週で子宮破裂により診断された瘢痕部妊娠の1例

石田 理(広島市民病院) 他

P2-23- 7. 帝王切開瘢痕部妊娠に対して経腔的な吸引による子宮内容除去術とフォーリーカテーテル留置による圧迫止血を行った2例

南波美沙(浜松医大) 他

P2-23- 8. 異なる治療を行った帝王切開瘢痕部妊娠3例

高橋 司(八戸市立市民病院) 他

P2-23- 9. 不妊治療後妊娠で癒着胎盤により子宮摘出となった2例

勝又佳菜(磐田市立総合病院) 他

13:15~15:15

Group 63 合併症妊娠-DM, 感染, その他

評価者：札幌医科大学 石岡 伸一

- P2-24- 1. インスリン使用糖尿病母体から出生した新生児の合併症の検討
遠見才希子(亀田総合病院) 他
- P2-24- 2. 妊娠初期における妊娠糖尿病スクリーニングに関する検討 岡 愛子(杏林大) 他
- P2-24- 3. 当院における妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠の臨床的検討
栗岡裕子(島根県立中央病院) 他
- P2-24- 4. 妊娠糖尿病発症予知に関わる因子についての検討 山出一郎(足立病院) 他
- P2-24- 5. 50gGCT(glucose challenge test)が140 mg/dl 未満の症例の周産期予後およびLGA児の出生予測に関する検討 田代英史(東京女子医大八千代医療センター) 他
- P2-24- 6. 産褥期における風疹ワクチン接種率と抗体獲得率の検討
越智良文(亀田メディカルセンター) 他
- P2-24- 7. 当院における先天性サイトメガロウイルス感染症についての検討
中村春樹(奈良県立医大) 他
- P2-24- 8. 組織学的絨毛膜羊膜炎からみる臨床的背景の検討 村岡由真(埼玉病院) 他
- P2-24- 9. 当院での子宮筋腫合併妊娠における出血量と自己血貯血について
佐々木義和(奈良県立医大) 他
- P2-24- 10. 当院における再生不良性貧血合併妊娠の7症例の臨床的検討
柳川真澄(神戸市立医療センター中央市民病院) 他
- P2-24- 11. 悪性腫瘍合併妊娠の全国調査 小林良幸(三重大) 他

13:15~15:15

Group 64 合併症妊娠-循環器疾患・精神疾患

評価者：呉医療センター・中国がんセンター 本田 裕

- P2-25- 1. 器質的心疾患を伴わない心室性期外収縮合併妊娠の検討
塩野入規(国立循環器病研究センター) 他
- P2-25- 2. 周産期(産褥)心筋症の次回妊娠予後の検討
神谷千津子(国立循環器病研究センター) 他
- P2-25- 3. 僧房弁弁膜症に対する外科的 intervention 後の妊娠の予後について
中西篤史(国立循環器病研究センター) 他
- P2-25- 4. 当院における修正大血管転位症合併妊娠
岩永直子(国立循環器病研究センター) 他
- P2-25- 5. 成人先天性心疾患合併妊娠における三尖弁輪収縮期移動距離(TAPSE)の推移
成富祥子(国立循環器病研究センター) 他
- P2-25- 6. フロセミドの妊娠への影響についての検討
太田沙緒里(国立循環器病研究センター) 他
- P2-25- 7. 精神科疾患既往のある妊婦の対応における注意点
信實孝洋(中国ろうさい病院) 他
- P2-25- 8. 双極性障害合併妊娠の周産期予後 筑田陽子(筑波大) 他
- P2-25- 9. 精神疾患合併妊娠のイベントリスク因子の検討 赤坂美季(三重大) 他

P2-25- 10. 当院における精神科疾患合併妊娠と出生児の離脱症候群の検討

中司匡哉(防衛医大) 他

P2-25- 11. 精神疾患合併妊婦管理における精神科医との早期連携の重要性について

渡邊理史(高知大) 他

13:15~15:15

Group 65 合併症妊娠-その他

評価者：弘前大学 田中 幹二

P2-26- 1. 妊産婦の深部静脈血栓症・肺塞栓症：単施設 22 例の検討 大橋麻衣(自治医大) 他

P2-26- 2. 妊娠 34 週未満前期破水症例の妊娠延長期間を予測する因子の検討

竹森 聖(杏林大) 他

P2-26- 3. 脱落膜ポリープ合併妊娠の診断と予後について

大隈良一(国立病院機構佐賀病院) 他

P2-26- 4. 妊娠悪阻に対する六君子湯の有効性について

中山 毅(JA 静岡厚生連静岡厚生病院) 他

P2-26- 5. 女性ヘルスケアの視点からみた妊娠合併症の管理

茂木絵美(獨協医大) 他

P2-26- 6. 妊娠・産褥期に発症した可逆性脳血管攣縮症候群(RCVS)の検討

前田大伸(東海大八王子病院) 他

P2-26- 7. 甲状腺機能亢進症合併妊娠の管理と新生児への影響

村山結美(大阪医大) 他

P2-26- 8. 当院で経験した SLE 合併妊娠症例の周産期予後

吉村嘉広(北里大) 他

P2-26- 9. 腎移植後妊娠の周産期予後についての検討

鈴木志帆(東京女子医大) 他

P2-26- 10. 関節リウマチ合併妊娠の管理に関する検討

鈴木百合子(山形大) 他

13:15~15:15

Group 66 合併症妊娠-症例(DM, 感染)

評価者：日本医科大学 桑原 慶充

P2-27- 1. 妊娠経過中に 1 型糖尿病を発症した劇症型および急性発症型の 2 例

伴 政明(さいたま赤十字病院) 他

P2-27- 2. 当院で Sensor augmented pump 療法を行った 1 型糖尿病合併妊娠の 5 症例

小熊朋子(兵庫医大) 他

P2-27- 3. 妊娠 29 週子宮内胎児死亡を契機に糖尿病ケトアシドーシスと診断された劇症 1 型糖尿病の 1 例

和田美智子(国立病院機構京都医療センター) 他

P2-27- 4. 糖原病 IXc 型合併妊娠の 1 例

大路斐子(東邦大大森病院) 他

P2-27- 5. SAP(Sensor Augmented Pump)システムにより厳格な血糖コントロールができた糖原病 Ib 型合併妊娠の 1 例

渡辺紗奈(日本海総合病院) 他

P2-27- 6. 母体を救命し得た劇症型 A 群溶連菌感染分娩型の 1 例

藤井 肇(磐田市立総合病院) 他

P2-27- 7. サイトメガロウイルス感染を契機に発症した Mirror 症候群

鈴木裕太郎(JA 北海道厚生連帯広厚生病院) 他

P2-27- 8. 結核性胸膜炎合併妊娠の 1 例

小川美祈(市立豊中病院) 他

P2-27- 9. 妊娠中に肝膿瘍による血球貪食症候群を引き起こし、救命できなかった 1 例

清水可奈子(福井大) 他

- P2-27- 10. 当院における結核合併妊娠の5例
松田美奈子(東京都立多摩総合医療センター) 他
- P2-27- 11. ムンプス感染症妊婦の2例
加藤 慧(市立札幌病院) 他
- P2-27- 12. GBSによる子宮内感染で胎児機能不全となり、緊急帝王切開術を施行した1例
宇都宮真理子(武蔵野赤十字病院) 他
- P2-27- 13. **多施設** 母乳哺育は妊娠糖尿病既往女性の産褥早期のインスリン抵抗性を改善する
山下 洋(国立病院機構成育医療ネットワーク) 他

13:15~15:15

Group 67 合併症妊娠-症例 (血液、循環器疾患)

評価者: 昭和大学藤が丘病院 小川 公一

- P2-28- 1. 先天性アンチトロンビン欠損症妊婦への遺伝子組換えヒトアンチトロンビン濃縮製剤の使用経験
光 貴子(佐賀県医療センター好生館) 他
- P2-28- 2. エクリズマブを投与した発作性夜間血色素尿症合併妊娠についての一例
障子章大(加古川中央市民病院) 他
- P2-28- 3. 妊娠中に発症した前骨髄性白血病の治療中に胎児死亡をきたした1例
丸山俊輔(大津赤十字病院) 他
- P2-28- 4. severe FGR と重症 PIH を発症した発作性夜間血色素尿症合併妊娠の1例
山本貴子(近畿大附属病院) 他
- P2-28- 5. 急激な貧血を呈した、妊娠中に発症した自己免疫性溶血性貧血の一例
小椋淳平(公立豊岡病院) 他
- P2-28- 6. 妊娠12週で重症肺血栓塞栓症を発症し、外科的血栓除去を行い母体救命し得た1例
山田梨紗子(聖路加国際病院) 他
- P2-28- 7. 薬剤不応性閉塞性肥大型心筋症で左室流出路心筋切除術後妊娠の一例
河村卓弥(榊原記念病院) 他
- P2-28- 8. 機械弁による心臓弁置換術後の妊娠管理経験、症例報告
岡本和浩(岡山大) 他
- P2-28- 9. 完全大血管転位症(Jatene手術後)合併妊娠の1例
今野めぐみ(秋田大) 他
- P2-28- 10. 母児間輸血症候群を合併し帝王切開後腹壁下血腫で再開腹となったFontan術後妊娠の1例
石原佳奈(弘前大) 他
- P2-28- 11. エピネフリン誘発性QT延長症候群合併妊娠の一例
前川剛輝(三重大) 他
- P2-28- 12. 妊娠中に母児のQT延長症候群を疑い、加療を行った1例
鍵元淳子(医療法人あかね会土谷総合病院) 他

13:15~15:15

Group 68 合併症妊娠-症例 (外科的治療・腫瘍)

評価者: 東邦大学医療センター大森病院 前村 俊満

- P2-29- 1. 腹部CTが診断有用であった妊娠35週の子宮破裂の一例
松下彩葉(和歌山県立医大) 他
- P2-29- 2. 食道アカラシア合併妊婦に内視鏡的食道拡張術を安全に施行可能であった一例
榎本尚助(三重大) 他
- P2-29- 3. 妊娠中に発症し、外科的処置を必要としたイレウス2例の報告
北野佐季(愛染橋病院) 他

- P2-29- 4. シートベルト損傷によると考えられる子宮損傷により大量腹腔内出血をきたした妊婦の一症例 兼森美帆(岩国医療センター) 他
- P2-29- 5. 子宮底部横切開後に妊娠し、癒着胎盤となった一例 鹿庭寛子(奈良県立医大) 他
- P2-29- 6. 絞扼性イレウスを契機に発症した子宮不全破裂の1例 桃野友太(スズキ記念病院) 他
- P2-29- 7. 腹腔鏡下卵管間質部摘除後の妊娠 35 週子宮破裂の一例 岡本幸太(四日市市立病院) 他
- P2-29- 8. 重度の高カルシウム血症により意識障害を来した副甲状腺腫瘍合併妊娠の一例 大橋容子(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター) 他
- P2-29- 9. 当院における悪性腫瘍合併妊娠 12 例の検討 松尾聖子(豊橋市民病院) 他
- P2-29- 10. 妊娠初期の子宮頸部細胞診が契機となり発見された子宮頸部浸潤癌の3症例 宮原周子(仙台医療センター) 他
- P2-29- 11. 近年経験した妊娠期乳癌の5例 大岩一平(東海大) 他
- P2-29- 12. 児への抗体移行を認めた妊娠後期発症の抗 NMDAR 抗体脳炎の1例 手石方康宏(三重大) 他

13:15~15:15

Group 69 合併症妊娠-症例 (神経系・内分泌)

評価者: 東京女子医科大学 小川 正樹

- P2-30- 1. 妊娠関連の脳出血と背景因子の検討 堀内 縁(国立循環器病研究センター) 他
- P2-30- 2. 妊娠後期の脳静脈洞血栓症に続発した脳幹梗塞の一例 倉崎昭子(けいゆう病院) 他
- P2-30- 3. 羊水過多を呈した妊婦に対し、問診を契機に筋強直性ジストロフィーと診断した3症例 飯藤弘光(福井大) 他
- P2-30- 4. 妊娠 13 週に脳梗塞を発症した1例 田口結加里(岡崎市民病院) 他
- P2-30- 5. 脳卒中合併妊娠の二例 栗谷佳宏(りんくう総合医療センター) 他
- P2-30- 6. 筋強直性ジストロフィー合併妊娠と顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー合併妊娠の2症例 亀井秀剛(兵庫医大) 他
- P2-30- 7. 偽性 Bartter 症候群合併妊娠で母体への治療は新生児の予後を改善する 原田直哉(市立奈良病院) 他
- P2-30- 8. Nesidioblastosis が疑われ妊娠中に低血糖発作を繰り返した1例 安藤大史(信州大) 他
- P2-30- 9. チーム医療にて安全な分娩に至った神経性やせ症合併妊娠の1例 村上暢子(西神戸医療センター) 他

13:15~15:15

Group 70 合併症妊娠-症例 (その他) 1

評価者: 帝京大学 木戸浩一郎

- P2-31- 1. 巨大子宮内膜ポリープ合併妊娠の1例 川井まりえ(防衛医大) 他
- P2-31- 2. 合併症妊娠における深部静脈血栓症スクリーニングとしてのDダイマーの有用性の検討 中野知子(名古屋大) 他
- P2-31- 3. 妊娠経過中に母体クラリーノ症候群と判明した1例 片山素子(立川病院) 他

- P2-31- 4. 母体の体重増加および浮腫が著明であった TAPS の一例
祝小百合(愛染橋病院) 他
- P2-31- 5. 高 IgE 症候群合併妊娠の 2 症例
竹谷陽子(東京医歯大) 他
- P2-31- 6. Muckle-Wells 症候群合併妊娠に対してカナキヌマブを使用した 1 例
江川真希子(東京医歯大) 他
- P2-31- 7. 軟骨無形成症合併妊娠の 1 例
夫馬和也(伊勢赤十字病院) 他
- P2-31- 8. 急性腹症と胎児機能不全を契機として診断に至った血管型 Ehlers-Danlos 症候群 (vEDS) 合併妊娠の一例
土肥水絵(群馬大) 他
- P2-31- 9. 子宮筋腫変性から腸閉塞・前期破水に至った 1 絨毛膜 2 羊膜双胎妊娠の 1 例
橋本友美(東京女子医大) 他

13 : 15~15 : 15

Group 71 合併症妊娠-症例 (その他) 2

評価者: 杏林大学 古川 誠志

- P2-32- 1. 多発肺転移を来した胎児共存奇胎の 1 例
鈴木 崇(東京女子医大) 他
- P2-32- 2. 生殖補助医療にて妊娠, 生児を得たリベド血管症の一例
角南華子(岡山大) 他
- P2-32- 3. 妊娠により急性増悪した常染色体優性多発性嚢胞腎合併妊娠の 1 例
杉井裕和(岡山大) 他
- P2-32- 4. 妊娠 37 週に発症した羊膜完全剝離の 1 症例
夏山貴博(防衛医大) 他
- P2-32- 5. 円錐切除術後子宮腔部が消失した頸管無力症に対して行った経腹的頸管縫縮術におけるプロリネン糸の有用性
濱田朋紀(鹿児島大) 他
- P2-32- 6. 胎児発育不全を契機に診断された MCTD 合併妊娠の一例
森田聡美(高知大) 他
- P2-32- 7. Langerhans Cell Histiocytosis (LCH) による骨盤変形を 3D-CT を用いて評価し, 分娩様式を決定した一例
木村なちの(香川大) 他
- P2-32- 8. 子宮頸部摘出後妊娠 2 例についての検討
波多野美美(三重中央医療センター) 他

13 : 15~15 : 15

Group 72 羊水塞栓・産科 DIC

評価者: 日本医科大学 澤 倫太郎

- P2-33- 1. 臨床的羊水塞栓症の後方視的検討について
布出実紗(大阪医大) 他
- P2-33- 2. 子宮型羊水塞栓症に対するフィブリノゲン濃縮製剤の有用性に関する検討
津村志穂(日赤医療センター) 他
- P2-33- 3. 産科 DIC 治療に対する治療指針の作成(リコンビナントトロンボモジュリン(rTM)の使用経験から)
金川明功(JA 北海道厚生連旭川厚生病院) 他
- P2-33- 4. 当院における産科 DIC と急性期 DIC の関連性について
遠山篤史(飯塚病院) 他
- P2-33- 5. 産科 DIC に対する遺伝子組み換え型トロンボモデュリン製剤の効果, 8 症例の検討
福中規功(函館五稜郭病院) 他
- P2-33- 6. 当センターにおける自己血貯血についての検討
鈴木 朋(国立成育医療研究センター) 他
- P2-33- 7. 分娩時大出血に備えた自己血輸血の有用性についての後方視的検討
中野瑛理(淀川キリスト教病院) 他

13:15~15:15

Group 73 産科出血 1

評価者：昭和大学横浜北部病院 市塚 清健

- P2-34- 1. 造影超音波検査を用いた産後過多出血の新規予測法に関する検討
今井健史(名古屋大) 他
- P2-34- 2. 当院での産科危機的出血への対応と緊急輸血した症例の検討
大門篤史(大阪医大) 他
- P2-34- 3. 産褥期出血に対し経カテーテル的血管塞栓術(TAE)を施行した13症例の検討
齊藤裕也(仙台医療センター) 他
- P2-34- 4. 子宮圧迫縫合(B-Lynch変法)の方法とその有効性について
西堀翔子(スズキ記念病院) 他
- P2-34- 5. 産科危機的出血に対するBakriバルーンの使用法に関する検討
佐藤 匠(聖マリアンナ医大) 他
- P2-34- 6. 当周産期センターにおける産科危機的出血対応シミュレーションの実際
安藤 智(昭和大江東豊洲病院) 他
- P2-34- 7. 当科で実施した分娩後子宮摘出術の成績
濱崎 晶(県立広島病院) 他
- P2-34- 8. 当院におけるMTPに基づいた産科危機的出血への対応
藤城亜貴子(泉州広域母子医療センターりんくう総合医療センター) 他

13:15~15:15

Group 74 産科出血 2

評価者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 青木 茂

- P2-35- 1. 産科出血に対するバルーンタンポナーデ法の有用性に関する後方視的検討
鷹野夏子(埼玉医大病院) 他
- P2-35- 2. 分娩後大量出血例の検討：補体成分の観点から
三塚加奈子(東海大) 他
- P2-35- 3. 生殖補助医療後妊娠は異常分娩時出血のリスクとなる
岩垣重紀(長良医療センター) 他
- P2-35- 4. 産後過多出血に対する子宮動脈塞栓術施行症例の検討
三辻礼美(国立成育医療研究センター) 他
- P2-35- 5. 産科出血における輸血療法の重要性
田中博明(三重大) 他
- P2-35- 6. 前置胎盤の帝王切開における子宮内バルーンタンポナーデの有用性に関する検討—
同バルーン導入前との比較を中心として—
古川由理(東京女子医大東医療センター) 他
- P2-35- 7. 当院における産科危機的出血への集学的対応システム“コードむらさき”の検討
田中宏一(千葉大) 他
- P2-35- 8. 帝王切開時のオキシトシン投与方法についての検討
佐藤亜美(聖路加国際病院) 他
- P2-35- 9. 当施設における2015年最重症妊産婦症例41例の検討
辻本直哉(泉州広域母子医療センターりんくう総合医療センター) 他

13:15~15:15

Group 75 周産期症例-感染・産科出血

評価者：愛知医科大学 渡辺 員支

- P2-36- 1. 分娩後に *Mycoplasma hominis* による感染をきたした6症例
山口舞子(順天堂大練馬病院) 他
- P2-36- 2. 化学療法中にニューモシスチス肺炎を発症した悪性リンパ腫合併妊娠の2例
福谷優貴(京都大) 他
- P2-36- 3. 帝王切開後に腹腔内膿瘍を形成し、開腹ドレナージ術を行った2症例
杉浦由紀子(東京都立大塚病院) 他
- P2-36- 4. 妊娠第3三半期に子宮出血を発症したが母児ともに救命できた2症例
中野和俊(八尾市立病院) 他
- P2-36- 5. 妊娠12週に腹腔内出血をきたした子宮筋腫合併妊娠の1例
宮村知弥(日赤医療センター) 他
- P2-36- 6. 産科的出血に対して子宮動脈塞栓術を行った3症例の検討
井上直紀(地域医療機能推進機構群馬中央病院) 他
- P2-36- 7. 死産後に発生した子宮動静脈瘻に対し選択的瘻孔塞栓術を施行した1例
徳重秀将(高知大附属病院) 他
- P2-36- 8. 常位胎盤早期剥離に伴う危機的出血に対する異型輸血搬送：症例報告
坂本有希(佐野厚生総合病院) 他
- P2-36- 9. 大量出血が予想される帝王切開や制御困難な産科危機的出血に対し大動脈バルーン閉塞を施行した7例の検討
水野有里(浜松医大) 他
- P2-36- 10. 妊娠中期に子宮内死亡となり胎盤娩出に難渋した一例
河田真由子(泉州広域母子医療センターりんくう総合医療センター) 他

13:15~15:15

Group 76 周産期症例-循環器疾患合併・羊水塞栓その他

評価者：兵庫医科大学 田中 宏幸

- P2-37- 1. 急性妊娠脂肪肝、肺塞栓症と鑑別を要した大動脈解離による母体死亡の1例
山中彰一郎(奈良県立医大) 他
- P2-37- 2. 心機能低下を認めた妊娠経過中に発症した周産期心筋症の1例
伊藤敏谷(富士宮市立病院) 他
- P2-37- 3. 産褥期に特発性冠動脈解離による急性心筋梗塞をきたし、のちにエーラス・ダンロス症候群と臨床診断された一例
難波夏実(聖路加国際病院) 他
- P2-37- 4. 産褥期に冠動脈解離による急性心筋梗塞を発症した1例
張 凌雲(済生会松阪総合病院) 他
- P2-37- 5. DD 双胎帝王切開中の第2子娩出直後に心停止をきたした1例：救命し得た要因の考察
番匠里紗(姫路赤十字病院) 他
- P2-37- 6. 心停止に陥った羊水塞栓症を後遺症なく救命し得るために 新田 迅(琉球大) 他
- P2-37- 7. 無症候性妊娠子宮捻転の1例 加藤彬人(地域医療機能推進機構中京病院) 他
- P2-37- 8. 超緊急帝王切開で娩出した児の低酸素血症に関連する背景因子の検討
大場智洋(昭和大) 他

- P2-37- 9. 帝王切開術後に TAFRO 症候群の診断に至った一例 松岡理恵(兵庫医大) 他
 P2-37- 10. 子宮摘出により救命し得た子宮型羊水塞栓症の2症例
 平田博子(地域医療機能推進機構徳山中央病院) 他
 P2-37- 11. 子宮型羊水塞栓症で子宮摘出後に子宮仮性動脈瘤破裂をきたし救命し得た一例
 上田麗子(藤沢市民病院) 他

13:15~15:15

Group 77 骨粗しょう症・骨代謝

評価者：東京大学 平池 修

- P2-38- 1. ビルベリー抽出物が閉経後骨粗鬆症モデルラットの骨代謝, 酸化ストレスに及ぼす影響 清水沙希(愛知医大) 他
 P2-38- 2. ゴマは閉経後骨粗鬆症モデルラットの骨密度を低下させる 橘 理香(愛知医大) 他
 P2-38- 3. ヤマブシダケが閉経後骨粗鬆症モデルラットの骨密度に及ぼす影響 守田紀子(愛知医大) 他
 P2-38- 4. 健常妊婦における分娩前後の破骨細胞活性に関する検討 春日義史(慶應大) 他
 P2-38- 5. 若年女性の続発性骨粗鬆症における検討 吉川 徹(広島赤十字・原爆病院) 他
 P2-38- 6. 神経性食欲不振症既往妊婦の両側大腿骨頸部骨折で、一過性大腿骨頭萎縮症様の MRI 像を呈した1例 笠原恭子(滋賀医大) 他
 P2-38- 7. 骨粗鬆症におけるデノスマブの有用性の検討<第2報> 北島麻衣子(横浜ろうさい病院) 他

13:15~15:15

Group 78 栄養・脂質代謝

評価者：尾道総合病院 坂下 知久

- P2-39- 1. 低用量エストロゲン・プロゲステン製剤のテストステロン作用が脂質代謝に及ぼす影響~Free Androgen Index に注目して~ 二井章太(愛知医大) 他
 P2-39- 2. 胎生期の低栄養による成長後の児の脂肪肝発症リスク形成—肝臓局所における慢性炎症活性化の関与について— 村松慧子(浜松医大) 他
 P2-39- 3. 胎児期における母親の野菜摂取が2歳時における児の喘鳴に与える影響 小川浩平(国立成育医療研究センター) 他
 P2-39- 4. 重症妊娠悪阻入院症例における長期化予測因子の検討 倉品隆平(日本医大) 他
 P2-39- 5. 安静時代謝量の変化からみた糖代謝異常妊婦の至適エネルギー量 衛藤英理子(岡山大) 他
 P2-39- 6. 女性の加齢に伴う筋萎縮, 筋力低下に対する豆乳の効果 北島百合子(長崎大) 他